77*R&C*

調査月報

2021.

■宮城県経済の動き	1
■県内企業動向調査報告	12
主要経済指標	27
■経済日誌(東北·宮城県)	31

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

宮城県経済の動き

最近の県内景況をみると、震災復興需要の反動や新型肺炎に伴う経済活動の制 約があるものの、全体としては緩やかに持ち直している。

生産は持ち直しの動きとなっているが、一部に供給上の制約がみられる。需 概 況 要面の動きをみると、公共投資は減少基調であるが、復旧工事などにより高め の水準で推移している。住宅投資は震災に伴う建替需要や再開発の反動などにより弱含んでい る。個人消費は一部に新型肺炎の影響が残るが、総じて持ち直している。雇用情勢は弱含みで あるものの、下げ止まりがうかがわれる動きとなっている。

この間、企業の景況感は厳しさが残るものの、持ち直しに向けた動きとなっている。

(参考) 県内景況判断の推移

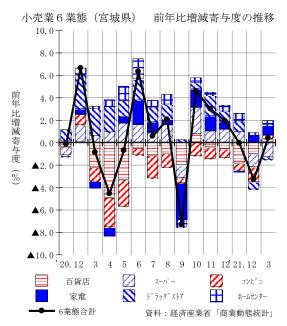
		2021年3月	4月	5月
総	括 判 断	震災復興需要の反動や 新型肺炎に伴う経済活動の制約などから、総 じて厳しい状況が続い ている (据え置き)	震災復興需要の反動や 新型肺炎に伴う経済活動の制約などから、総 じて厳しい状況が続い ている (据え置き)	震災復興需要の反動や 新型肺炎に伴う経済活動の制約があるものの、 全体としては緩やかに 持ち直している (上方修正)
	生 産	持ち直しに向けた動き となっている	持ち直しに向けた動き となっている	持ち直し <u>の動きとなっ</u> ているが、一部に供給 上の制約がみられる
	公共投資	減少基調であるが、復 旧工事などにより高め の水準で推移している	減少基調であるが、復 旧工事などにより高め の水準で推移している	減少基調であるが、復 旧工事などにより高め の水準で推移している
	住宅投資	建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる	建替需要や再開発の反動などにより弱含んでいる	建替需要や再開発の反 動などにより弱含んで いる
	個人消費	基調としては持ち直しているが、新型肺炎の影響による下押しが強まっている	基調としては持ち直しているが、新型肺炎の影響による下押しが強まっている	一部に新型肺炎の影響 が残るが、総じて持ち 直している
	雇用情勢	労働需要の減少が広がり、総じて弱めの動き となっている	労働需要の減少が広がり、総じて弱めの動き となっている	<u>弱含みであるものの、</u> 下げ止まりがうかがわ れる動きとなっている

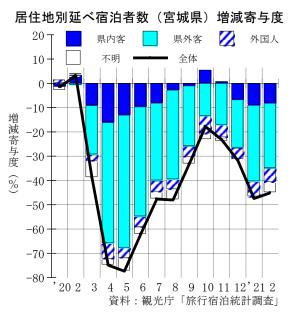
	2020年7~9月	10~12月	2021年1~3月
企業の景況感	<u>持ち直しの動きが鈍く、</u> <u>総じて低迷している</u>	<u>厳しさが残るものの、</u> <u>持ち直しに向けた動き</u> となっている	厳しさが残るものの、 持ち直しに向けた動き となっている

注)下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

新型肺炎の感染拡大から1年が経過、個人消費は「巣ごもり」特需が底堅い財消費と厳しい 状況の対面・移動を伴うサービス消費の二極化が顕著になっています。県内でも4月から一部 の自治体でワクチン接種が開始しましたが全体への普及には時間を要するとみられ、それまで の間、個人消費は①PCR検査の新規陽性者数、②雇用調整助成金など経済支援策、③高齢者 の行動変容が浮沈のカギを握っていると考えられます。





(全国、東北経済の基調判断) <要約>

	月例経済報告(全国)	経済の動き(東北)	
景気全体	新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さがみられる (4月22日)	引き続き厳しい状態にあるが、基調と しては持ち直している (4月28日)	
個人消費	このところ弱含んでいる	財消費が総じてみれば堅調である一 方、サービス消費は引き続き厳しい状態にあり、持ち直しの動きが一服して いる	
設備投資	持ち直している(公)	一部の業種に弱さがみられるものの、 持ち直しつつある(♡)	
住宅投資	おおむね横ばいとなっている	貸家を中心に減少している	
公共投資	高水準で底堅く推移している	緩やかに増加している	
生 産	持ち直している	増加傾向にある	
雇用	弱い動きとなっているなかで、雇用者 数等の動きに底堅さもみられる	弱い動きが続いている	
注) 下線部は上方修正(∅)または下方修正(৩) (出所:内閣府、日銀仙台支店)			

77R&C 調査月報 2021年5月号

7 7 B I

77BI (暫定値) は、持 ち直しの動きとなっている。

3月の**77日** (暫定値)は、前月比0.8ポイント上昇の100.6となった。

採用指標別にみると、前月と比べ宮城県消費動向指数、建築物着工床面積、有効求人倍率は上昇した。また、2月の鉱工業生産指数は前月比低下した。

一方、移動平均値(3カ月後方)は、前月比 0.5ポイント上昇の100.0となった。

なお、2020年度の77BIは、前年度比1.5ポイント低下の99.5となり、前年度に引続き低下している。

年度ベースでは2011年度(97.0)以来となる低い水準となりました。



※77BIは、宮城県全体の景気動向を計量的に把握するため、鉱工業生産指数、宮城県消費動向指数(当社作成)、建築物着工床面積、有効求人倍率の4つの指標を合成し、当社が独自に作成した指標。当月の鉱工業生産指数は暫定的に前月と同値と仮定している。

77BI 季調値:2015年=100 月次値 103 3カ月後方移動平均値 102 101 100 99 '16 '17 '13 '14 '18 '19 '20 出典: 当社作成(以下も同じ)

77BI

(季節調整値、2015年=100)

_ 2021年1月	2月	3月
99.6	99.8	100.6
105.6	102.0	102.0
100.0	106.0	109.7
42.9	45.8	129.5
91.3	91.3	93.5
	99.6 105.6 100.0 42.9	99.6 99.8 105.6 102.0 100.0 106.0 42.9 45.8

生産動向 鉱工業生産指数は、持ち直しの動きとなっているが、

一部に供給上の制約がみられる。

2月の**鉱工業生産指数**は、前月比 3.4%低下の 102.0 となった。業種別にみると、パルプ・紙・紙加工品工業が前月比マイナスとなったことなどから、2カ月ぶりに前月を下回った。

一方、前年と比較すると、化学、石油・石炭製品工業が前年を下回ったことなどから、全体では前年比8.8%の低下となり、17カ月連続して前年を下回っている。

2月13日の福島県沖地震による工場の稼動停止で大幅に低下しました。IT関連などで需要が急回復する一方、深刻な半導体部品不足など供給上の制約が生産活動の足かせとなりつつあります。

鉱工業生産指数

(2015年=100、前年比:%)

	2020年12月	2021年1月	2月
宮城県(季調済指数)	94.7	105.6	102.0
宮城県	▲ 5.3	▲ 2.9	▲ 8.8
東北	1.3	▲ 2.8	▲ 1.6
全国	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 2.0



鉱工業生産指数

(2015年=100、前年比:%)

	2020年12月	2021年1月	2月
化学、石油·石炭製品工業	▲ 23.8	▲ 30.9	▲ 52.8
パルプ·紙·紙加工品工業	▲ 9.8	▲ 1.6	▲ 43.5
窯業·土石製品工業	▲ 7.7	▲ 11.5	▲ 5.6
電子部品・デバイス工業	2.3	6.8	2.0
汎用·生産用·業務用機械工業	2.8	11.6	▲ 7.8
輸送機械工業	7.0	10.3	17.7
食料品工業	▲ 10.1	▲ 5.5	▲ 5.9

2月の主要業種別の生産動向をみると

基礎素材型業種では、**化学、石油・石炭製品工業**が、前月比、前年比とも4カ月連続してマイナスとなっている。

パルプ・紙・紙加工品工業が、段ボールシートの生産が減少したことなどから、前月比では3カ月ぶりにマイナスとなり、前年比では15カ月連続してマイナスとなっている。

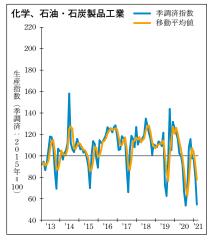
窯業・土石製品工業が、複層ガラスの生産が増加したことなどから前月比では2カ月ぶりにプラスとなったが、前年比では8カ月連続してマイナスとなっている。

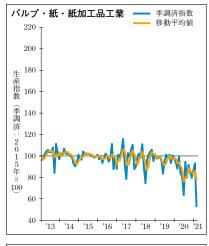
加工組立型業種では、**電子部品・デバイス工業**が、粉末や金製磁性材料の生産が減少したことなどから前月比では2カ月ぶりにマイナスとなったが、前年比では3カ月連続してプラスとなっている。

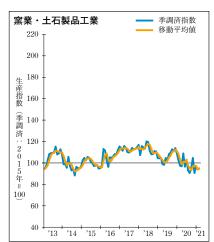
汎用・生産用・業務用機械工業が、前月比では5カ月連続して プラスとなっているが、前年比では3カ月ぶりにマイナスとなった。 輸送機械工業が、前月比では5カ月ぶりにマイナスとなったが、

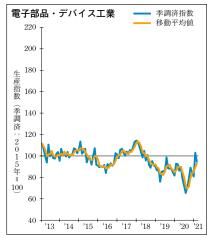
前年比では3カ月連続してプラスとなっている。

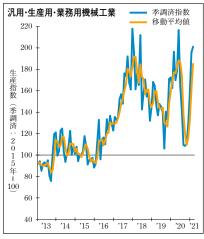
生活関連型業種では、**食料品工業**が、冷凍水産物の生産が増加したことなどから前月比では前月に引続きプラスとなっているが、前年比では3カ月連続してマイナスとなっている。



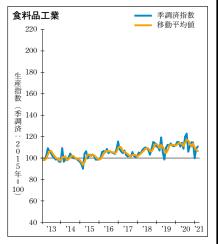












建 設 動 向 公共工事請負金額は減少基 調であるが、復旧工事などに

より高めの水準で推移している。住宅着工は震災 に伴う建替需要や再開発の反動などにより弱含 んでいる。建築物着工は着工水準が低下している。

公共工事 3月の**公共工事請負金額**は、 前年同月比4.7%増の642億円

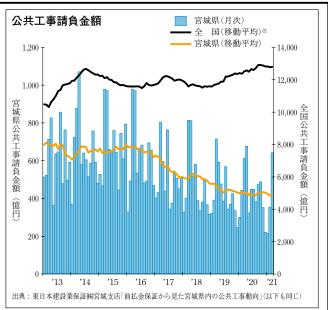
となり、4カ月ぶりに前年を上回った。

発注者別にみると、国の機関では、同45.0% 減の69億円と前年を下回った。

一方、地方の機関は、県が同2.5%減の228億円、市町村等は同35.8%増の346億円となり、全体で同17.5%増の574億円と前年を上回った。

また、震災前の2010年3月の請負金額(276億円)と比べた水準は2.3倍となっている。

なお、2020年度の公共工事請負金額は、前年 度比1.5%減の5,011億円となり、5年連続して前 年度を下回っている。



注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

(前年比、%)

	2021年1月	2月	3月
宮城県	▲ 28.7	▲ 20.5	4.7
国の機関	▲ 94.5	▲ 76.4	▲ 45.0
県	15.1	65.3	▲ 2.5
市町村等	▲ 15.9	▲ 36.7	35.8
全国	▲ 1.4	▲ 7.3	1.9

住宅建設 3月の新設住宅着工戸数は、

前年同月比15.8%増の1,277戸 (全国1.5%増、71,787戸)となり、2カ月ぶりに 前年を上回った。

利用関係別にみると、持家が同8.8%減(332戸)が前年を下回ったが、貸家が同11.1%増(401戸)、 分譲が同44.4%増(540戸)と前年を上回った。

また、震災前の2010年3月の着工戸数 (913戸) と比べた水準は39.9%増となっている。

なお、2020年度の新設住宅着工戸数は、前年 度比10.8%減の14,661戸(全国8.1%減、812,164戸) となり、7年連続して前年度を下回っている。

仙台市若林区で大型分譲マンション (246 戸) が着工、太白区でも 200 戸を 超えるなど、再開発地域を中心に戸数が伸 びました。



新設住宅着工戸数(利用関係別)

(前年比、%)

	2021年1月	2月	3月
宮城県	11.1	▲ 6.8	15.8
持家	28.2	▲ 1.6	▲ 8.8
貸家	13.5	▲ 0.8	11.1
分譲	▲ 12.3	▲ 22.4	44.4
全国	▲ 3.1	▲ 3.7	1.5

新設住宅着工戸数 宮城県(月次) 全 国(移動平均) 宮城県(移動平均) 3.500 T 100,000 90,000 3,000 80.000 宮城県新設住宅着工戸数 1,500 70,000 至 60,000 設 宅 50,000 着 40,000 戸数 30,000 戸 **₱**1,000 20,000 10,000 '14 '15 '16 '17 20 出典:国土交通省「住宅着工統計」(以下も同じ)

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

	2021年1月	2月	3月
市部	12.4	▲ 13.0	12.5
うち仙台市	20.3	▲ 12.9	26.2
うち仙台市以外	▲ 2.2	▲ 13.2	▲ 14.6
郡部	4.2	57.0	54.7

3月の建築物着工(民間非 建築物着工 居住用)は、床面積が前年 同月比58.4%増の101千㎡、工事費予定額は同 19.7%増の176億円となり、床面積、工事費予

使途別に床面積をみると、倉庫(64千㎡:前 年同月比6.8倍) や店舗(5千㎡:同4.9倍) など が前年を上回った。

定額とも4カ月ぶりに前年を上回った。

なお、2020年度の建築物着工(民間非居住用) は、床面積が前年度比0.1%減の788千㎡、工事 費予定額は同1.0%減の1.799億円となり、床面 積、工事費予定額とも前年度に引続き前年度を 下回っている。

建築物着工床面積(使途別)

	2021年1月	2月	3月
宮城県	▲ 45.0	▲ 20.4	58.4
事務所	▲ 31.8	▲ 9.2	▲ 82.4
店舗	4.7倍	5.6倍	4.9倍
工場	▲ 49.3	78.8	▲ 4.3
倉庫	▲ 75.2	▲ 85.1	6.8倍
その他	▲ 34.7	▲ 28.7	2.1倍
全国	13.4	▲ 9.2	8.7

建築物着工床面積	a)
250 — 宮城県(移動平均	
000	4,500
宮城	+4,000 全 -3,500 国
宮城県建築 150	+3,500 全国建築 +3,000 物着 -2,500 床面積
章 工 床	- 2,500
りりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりりり	2,000 積 1,500 前 前
m 50+	-1,000
	- 500
0 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 出典:国土交通省「建築物着工統計」(以下も同じ)	21

(前年比、%) 建築物着工工事費予定額(使途別)

(前年比、%)

		2021年1月	2月	3月
宮	城県	▲ 59.2	▲ 48.0	19.7
	事務所	23.2	▲ 32.2	▲ 73.8
	店舗	3.1倍	3.1倍	2.6倍
	工場	▲ 53.8	19.9	0.1
	倉庫	▲ 75.4	▲ 83.2	7.5倍
	その他	▲ 71.7	▲ 57.0	2.6倍
全	国	23.1	7.7	▲ 14.6

宮城県消費動向指数、小売 消費動向 業主要業態販売は在宅需要を 中心に底堅さがみられ、乗用車新車販売は供給 上の制約により基調としては減少している。

3月の宮城県消費動向指数 消費動向指数

は、前月比3.7ポイント上昇 の109.7となり、5カ月連続して上昇している。

消費費目別にみると、「教養娯楽」「教育」な どが上昇した。

一方、移動平均値(3カ月後方)は、前月比 3.4ポイント上昇の105.2となった。

なお、2020年度の宮城県消費動向指数は、前 年度比1.5ポイント低下の101.1となった。

月後半の感染再拡大により外食は減少し ましたが、テレビ、パソコンなどの耐久財 や一部のレジャー関連を中心に教養娯楽で 活発な動きがみられました。



※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をより的確に 把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用し て、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当 社が独自に作成した指数。

宮城県消費動向指数 季調値:2015年=100 月次値 120 3ヵ月後方移動平均値 115 110 宮城県消費動向指数 105 100 95 90 85 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 '21 出典: 当社作成(以下も同じ)

ウ城但消费動向指数

(季節調敕值 2015年 = 100)

ш.	W/L/UT(#)[-]][X			2010 100/
		2021年1月	2月	3月
消	費動向指数	100.0	106.0	109.7
	家賃指数	103.7	103.0	103.2
	乗用車販売指数	81.3	83.5	79.2
	コア消費支出指数	101.0	108.1	113.5

小売業主要業態販売

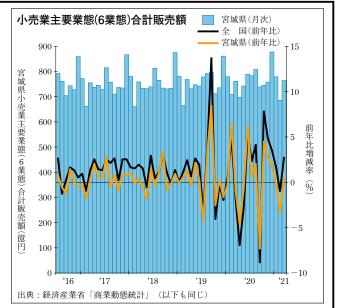
3月の**小売業主要業態**(6業態)の合計販売額(全店ベー

ス) は、前年同月比0.4%増の768億円(全国2.8% 増、3兆9,586億円)となり、3カ月ぶりに前年を上回った。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同2.4%減の328億円(全国2.9%増)となり、5カ月連続して前年を下回っている。コンビニエンスストアは同1.5%増の194億円(全国2.5%増)となり、13カ月ぶりに前年を上回った。家電大型専門店は同10.8%増の68億円(全国13.6%増)となり、前月に引続き前年を上回っている。ドラッグストアは同1.6%減の117億円(全国2.6%減)となり、前月に引続き前年を下回っている。ホームセンターは同5.8%増の61億円(全国0.3%増)となり、6カ月連続して前年を上回っている。

百貨店(2店舗)は5カ月ぶりのプラス、ドラッグストアは2カ月連続のマイナスと、 感染拡大初期の買いだめや過剰自粛など 偏った消費行動の反動がみられています。





小売業主要業態販売額

(前年比、%)

		2021年1月	2月	3月
6美	業態合計(宮城県)	▲ 0.04	▲ 3.3	0.4
	百貨店・スーパー	▲ 3.5	▲ 6.2	▲ 2.4
	コンビニエンスストア	▲ 2.5	▲ 5.2	1.5
	家電大型専門店	▲ 1.5	8.5	10.8
	ドラッグストア	6.7	▲ 4.1	▲ 1.6
	ホームセンター	11.3	4.7	5.8
6₹	業態合計(全国)	1.8	▲ 0.9	2.8

注)全店ベース

乗用車新車販売

3月の乗用車新車販売台数

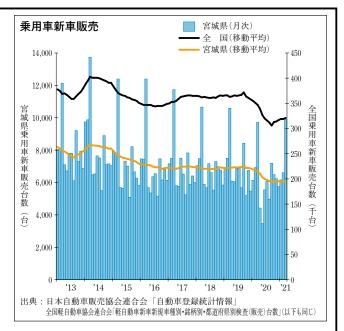
は、前年同月比1.8%増(全 国5.3%増)の9,888台となり、2カ月ぶりに前年 を上回った。

車種別にみると、普通車は、同14.7%増(全 国16.5%増)の3,681台となり、6カ月連続して 前年を上回っている。小型車は、同15.4%減(全 国13.2%減)の2,915台となり、5カ月連続して 前年を下回っている。また、軽乗用車は、同7.5% 増(全国10.9%増)の3,292台となり、6カ月連 続して前年を上回っている。

なお、2020年度の乗用車新車販売台数は、前年 度比9.2%減の72,701台(全国7.6%減、3,852,206台) となり、前年度に引続き前年度を下回っている。

消費増税直後の減少と感染拡大初期の営業制約などの反動によるプラスであり、全体では前々年(2019年3月)比で6.6%減となっています。





乗用車新車販売台数

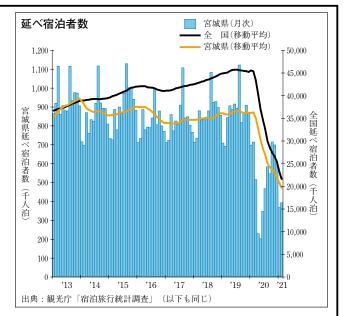
*14.14 1 W. 1 70000 A 2			(100 100 100
	2021年1月	2月	3月
宮城県	0.2	▲ 4.6	1.8
普通車	17.0	2.3	14.7
小型車	▲ 16.5	▲ 17.9	▲ 15.4
軽乗用車	0.05	1.9	7.5
全国	7.7	▲ 0.1	5.3

2月の延べ宿泊者数は、前 観光動向 年同月比45.1%減の392千人

泊となり、12カ月連続して前年を下回っている。

居住地別にみると、県内宿泊客は同27.7%減 の152千人泊と3カ月連続して前年を下回って おり、県外宿泊客は同45.4%減の231千人泊と 14カ月連続して前年を下回っている。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同95.3%減 の2千人泊となり、12カ月連続して前年を下回っ ている。



延べ宿泊者数(居住地別)

(千人泊)

		2020年12月	2021年1月	2月
宮	城県	595	367	392
	うち県内客	229	144	152
	うち県外客	350	211	231
	うち外国人	4	7	2
全	玉	27,864	17,289	17,634
	うち外国人	504	458	207

延べ宿泊者数(居住地別)

(前年比、%)

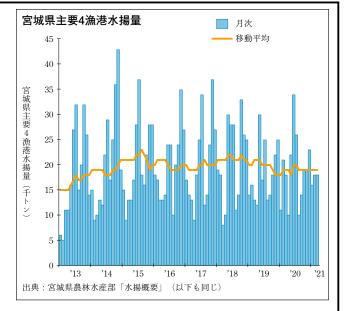
		2020年12月	2021年1月	2月
宮	城県	▲ 31.7	▲ 47.4	▲ 45.1
	うち県内客	▲ 20.5	▲ 30.5	▲ 27.7
	うち県外客	▲ 33.1	▲ 51.1	▲ 45.4
	うち外国人	▲ 90.2	▲ 86.7	▲ 95.3
全	玉	▲ 33.8	▲ 59.9	▲ 52.9
	うち外国人	▲ 93.5	▲ 95.3	▲ 95.7

3月の主要4漁港(塩釜、 水産動向 石巻、気仙沼、女川)にお

ける水揚は、数量が前年同月比1.8%増の18千 トン、金額が同9.1%増の23億円となり、数量 は2カ月ぶりに前年を上回り、金額は3カ月ぶり に前年を上回った。

魚種別にみると、数量はイワシ類、金額はサ ケ・マスなどが増加した。

漁港別にみると、数量は石巻、気仙沼が前年 を下回ったが、塩釜、女川が前年を上回った。 金額は石巻が前年を下回ったが、塩釜、気仙沼、 女川が前年を上回った。



主要漁港水揚量

	~ m		(113 281 70)		
		2021年1月	2月	3月	
合	計	41.6	▲ 17.3	1.8	
	塩釜	52.1	▲ 39.8	2.7	
	石巻	38.7	▲ 12.7	▲ 8.4	
	気仙沼	▲ 4.7	▲ 41.8	▲ 11.3	
	女川	2.3倍	6.3	15.8	

(前年比、%) 主要漁港水揚金額

		2021年1月	2月	3月
合	計	▲ 0.3	▲ 18.3	9.1
	塩釜	▲ 24.8	▲ 27.5	26.8
	石巻	7.4	▲ 16.8	▲ 14.7
	気仙沼	3.1	▲ 12.7	15.3
	女川	29.5	▲ 25.6	43.9

貿易動向 3月の貿易額(仙台塩釜、 石巻、気仙沼の各港および仙

台空港における通関実績)は、輸出が前年同月 比7.3%増の189億円、輸入が同30.9%減の452億 円となった。

輸出は記録媒体(含記録済)が増加したことなどから24カ月ぶりに前年を上回った。一方、輸入は魚介類・同調製品が減少したことなどから12カ月連続して前年を下回っている。

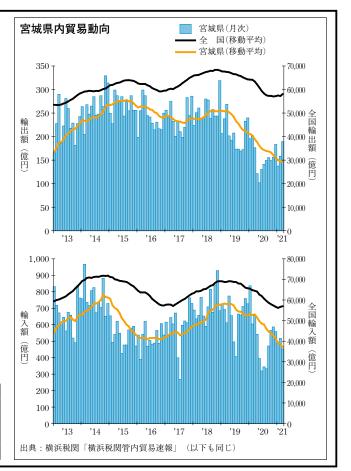
輸出は米中貿易摩擦に新型肺炎が重なって前年割れが続き、なお前々年(2019年3月)比で3割低い水準にとどまっています。



輸出額·輸入額

(前年比、%)

		2021年1月	2月	3月
ついま	輸出	▲ 29.7	▲ 21.5	7.3
宮城県	輸入	▲ 41.8	▲ 14.4	▲ 30.9
全 国	輸出	6.4	▲ 4.5	16.1
全 国	輸入	▲ 9.5	11.8	5.7



物 価 動 向 3月の仙台市消費者物価指

数(生鮮食品を除く総合)は、

前年同月比0.2%低下の101.9となり6カ月連続して前年を下回っている。

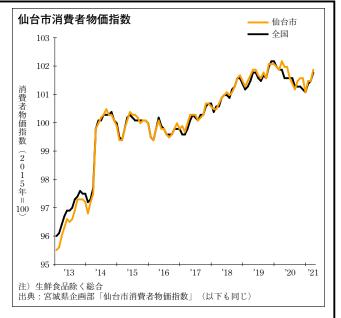
費目別にみると、「光熱・水道」や「教育」などが低下した。

なお、2020年度の仙台市消費者物価指数(生 鮮食品を除く総合)は、前年度比0.3ポイント低 下の101.6となり、4年ぶりに前年度を下回った。



(前年比、%)

	2021年1月	2月	3月
生鮮食品を除く食料	0.7	0.9	0.9
住居	0.9	0.2	▲ 0.4
光熱・水道	▲ 6.9	▲ 6.1	▲ 5.2
家具・家事用品	2.1	0.5	1.0
被服および履物	4.5	4.5	4.2
保健医療	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.3
交通・通信	▲ 2.3	▲ 1.2	▲ 0.4
教育	▲ 7.4	▲ 7.4	▲ 7.0
教養娯楽	▲ 0.3	▲ 0.4	0.3
諸雑費	1.2	2.0	1.5



消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)

	2021年1月	2月	3月
仙台市	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.2
全国	▲ 0.6	▲ 0.4	▲ 0.1

雇用情勢は弱含みである 雇用動向 ものの、下げ止まりがうか がわれる動きとなっている。

3月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月 に比べ有効求人数が増加したことなどから、前 月比0.03ポイント上昇の1.25倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に 比べてサービス業などが増加した。

有効求人倍率(原数値)を職業安定所別に みると、築館(1.91倍)、石巻(1.55倍)などが 1倍を上回っている一方、大河原(0.76倍)、塩 釜(0.85倍)などでは1倍を下回っている。

なお、2020年度の有効求人倍率は、前年度比 0.37ポイント低下の1.20倍となり、前年度に引 続き前年度を下回っている。

新規求人数は前年の求人票様式改正の 影響などでプラスとなったものの、前々 年(2019年3月)比17.4%減と低位な 水準となっています。



有効	球	Α.	伻	率等	

(倍、%)

	2021年1月	2月	3月
有効求人倍率(宮城県)	1.22	1.22	1.25
(全 国)	1.10	1.09	1.10
新規求人数(前年比)(宮城県)	▲ 1.2	▲ 10.4	7.4

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

雇用動向	有効求人数 - 有効求職者数 -	
55,000	~~~~	73.0
有 50,000 - 効 45,000 - 人 40,000 -		2.5
		2.0 有
· 有 35,000 - 有 30,000 - 求職 25,000 - 者 数 20,000 -	~	/
者数 20,000 + 15,000 +	v	1.0 管
10,000 -		-0.5
5,000 + '13 '14	'15 '16 '17 '18	3 '19 '20 '21

職業安定所別有効求人倍率

(原数值、倍)

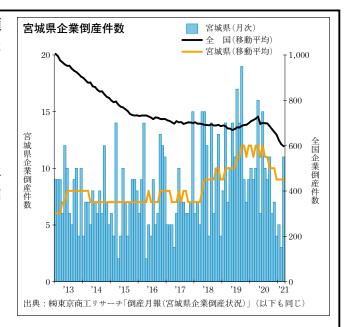
	2021年1月	2月	3月
気仙沼	1.55	1.41	1.37
石巻	1.86	1.72	1.55
塩釜	0.90	0.85	0.85
仙台	1.35	1.38	1.33
大和	1.33	1.38	1.25
古川	1.24	1.15	1.17
築館	1.68	1.89	1.91
迫	0.96	0.88	0.89
大河原	0.76	0.83	0.76
白石	1.14	1.02	1.06

3月の企業倒産(負債総額 倒産動向 1千万円以上)は、件数では

前年同月比10.0%増の11件、負債額では同4.0% 増の6億円となった。

倒産企業を業種別にみると、小売業が4件、 建設業が3件などとなっている。

主因別では、販売不振が9件などとなっている。 なお、2020年度の企業倒産は、件数では前年 度比36件減の103件と3年ぶりに前年度を下回 り、負債額では同279億円減の90億円と4年ぶり に前年度を下回った。



企業倒産件数・負債額

止未时生	. 什然 只得	e nx		(11,10)111/
		2021年1月	2月	3月
宮城県	件 数	5	3	11
占观乐	負債額	557	71	649
全 国	件 数	474	446	634
全 国	負債額	81,388	67,490	141,453

(件, 百万田) 企業倒産性数, 自信類

业 木 四 7 王	1124 7112	D.A.		(110 701/0)
		2021年1月	2月	3月
宮城県	件数	▲ 50.0	▲ 66.7	10.0
百观宗	負債額	▲ 95.8	▲ 95.6	4.0
全 国	件 数	▲ 38.7	▲ 31.5	▲ 14.3
全 国	負債額	▲ 34.8	▲ 5.3	33.5

人口動向4月1日時点の宮城県の人口(推計人口) は、前年同月比

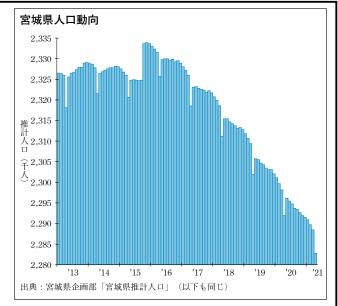
9,255人減の228万2,717人となり、55カ月連続して前年を下回っている。

人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減 は1万763人減、社会増減は1.508人増となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加 したのは、仙台市(1,992人増)、名取市(197人増) などの4市町、減少したのは石巻市(1,819人減)、 栗原市(1,199人減)など31市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口(234万6,853人)と比べると、県全体では6万4,136人減となっている。

市町村別にみると、仙台市(4万2,978人増)、 名取市(5,584人増)など8市町村では増加したが、 石巻市(2万2,080人減)、気仙沼市(1万4,170人減) など27市町では減少している。



宮城県人口

(人)

	2021年2月	3月	4月
総人口	2,289,726	2,288,456	2,282,717
自然増減	▲ 1,510	▲ 1,153	▲ 1,170
社会増減	321	▲ 117	▲ 4,569

注) 総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口)

(人)

	2011年3月 ①	2020年4月	2021年4月	前年比 ③-②	震災前比 ③-①		2011年3月	2020年4月 ②	2021年4月	前年比 ③-②	震災前比 ③-①
宮 城 県	2,346,853	2,291,972	2,282,717	▲ 9,255	▲ 64,136	村田町	11,939	10,645	10,474	▲ 171	▲ 1,465
仙台市	1,046,737	1,087,723	1,089,715	1,992	42,978	柴田町	39,243	38,587	38,524	▲ 63	▲ 719
石 巻 市	160,394	140,133	138,314	1 ,819	▲ 22,080	川崎町	9,919	8,518	8,399	▲ 119	▲ 1,520
塩 釜 市	56,221	52,350	51,909	▲ 441	▲ 4,312	丸森町	15,362	12,574	12,204	▲ 370	▲ 3,158
気仙沼市	73,154	60,068	58,984	▲ 1,084	▲ 14,170	亘 理 町	34,795	32,925	32,843	▲ 82	▲ 1,952
白石市	37,273	33,003	32,460	▲ 543	4 ,813	山元町	16,608	11,794	11,688	▲ 106	4 ,920
名 取 市	73,603	78,990	79,187	197	5,584	松島町	15,014	13,348	13,122	▲ 226	▲ 1,892
角田市	31,188	28,262	27,724	▲ 538	▲ 3,464	七ヶ浜町	20,353	17,955	17,752	▲ 203	▲ 2,601
多賀城市	62,990	61,897	61,806	▲ 91	▲ 1,184	利 府 町	34,279	35,414	35,467	53	1,188
岩沼市	44,160	44,299	44,328	29	168	大 和 町	25,366	28,488	28,357	▲ 131	2,991
登 米 市	83,691	76,911	75,864	▲ 1,047	▲ 7,827	大 郷 町	8,871	7,834	7,729	▲ 105	▲ 1,142
栗原市	74,474	64,590	63,391	1 ,199	▲ 11,083	大 衡 村	5,361	5,812	5,718	▲ 94	357
東松島市	42,840	38,915	38,723	▲ 192	▲ 4,117	色麻町	7,406	6,681	6,551	▲ 130	▲ 855
大 崎 市	134,950	127,940	126,803	▲ 1,137	▲ 8,147	加美町	25,421	21,990	21,566	▲ 424	▲ 3,855
富谷市	47,501	51,756	51,722	▲ 34	4,221	涌谷町	17,399	15,470	15,099	▲ 371	2,300
蔵 王 町	12,847	11,439	11,302	▲ 137	▲ 1,545	美 里 町	25,055	23,925	23,738	▲ 187	▲ 1,317
七ヶ宿町	1,664	1,265	1,226	▲ 39	▲ 438	女 川 町	9,932	5,741	5,615	▲ 126	▲ 4,317
大河原町	23,465	23,686	23,580	▲ 106	115	南三陸町	17,378	11,044	10,833	▲ 211	▲ 6,545

^{※「}推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数(日本人のほか外国人も含む)を加減して算出した人口(推計人口は各月1日時点)

司八口は合月1日時点) 自然増減数=出生者数-死亡者数 社会増減数=転入者数-転出者数

県内企業動向調査報告

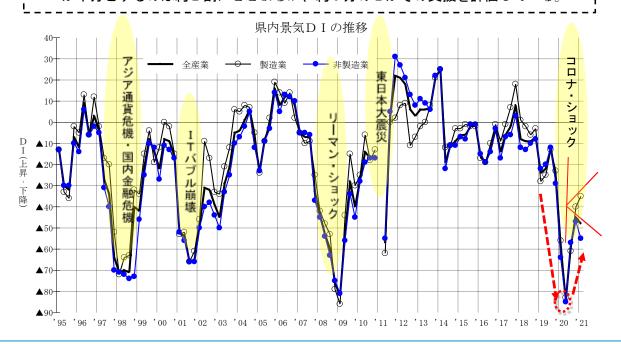
- ・調査対象企業 703社(製造212社、建設96社、卸売74社、小売87社、サービス234社)
- ・回答企業 415社(製造133社、建設62社、卸売41社、小売46社、サービス133社)
- •回 答 率 59.0%
- ・実 績 2021年 1~ 3月期(2020年10~12月期実績と比べて)
- ・見 通 し 2021年 4~ 6月期(2021年 1~ 3月期実績と比べて)
 - 2021年 7~ 9月期 (2021年 4~ 6月期見通しと比べて)
- ·調 查 期 間 2021年3月15日~2021年4月15日

<基調判断>

一 企業の景況感は、厳しさが残るものの、持ち直しに向けた動きとなっている 一 (据え置き)

<結果の要旨>

- ・ 全産業の**県内景気 D I** は、断続的な経済活動の制約によりなお水準は低調である ものの感染症がもたらす**不透明感は徐々に後退**しており、業種間のバラツキの拡大 を伴いながらも**全体としては緩やかな上昇基調**となっている。
- ・ 業種別にみると**製造業**は**電気機械や輸送機械**などの海外需要回復を背景に**経常損益 DI** が 9 期ぶりのプラスに転じた一方、**非製造業**では政府の観光支援策停止によりホテル・旅館や旅客運送などを中心に**サービス業**の業況(**売上高DI・経常損益DI**) が低迷するなど、**業種による明暗(いわゆる「K字型回復」)が鮮明**となった。
- ・ 以上のような業種間格差を反映し、**雇用DI**は製造業が恒常的な人手不足の非製造業を約 11 年ぶり(2010 年 4~6 月期以来)に「不足超」幅で上回ったが、資金繰りDIは依然として製造業・非製造業ともに「楽超」となっている。
- ・ これらは**経済支援の効果を**反映したものと考えられ、回答企業のうち足元の生産・売上水準がコロナ禍前の 80%未満に落ち込んだのは 3 割弱に及び、政策効果が十分とするのは約2割にとどまるが、約3分の2がその支援を評価している。



<参考>企業動向調査 基調	判断の推移	
---------------	-------	--

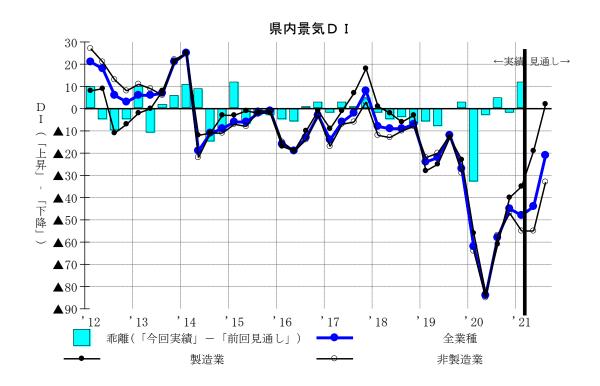
	: 未期 円 調 宜 を調 刊 断 の 推 移		D	I	
時期	基調判断	県内景気	自社業界	売上高	経常損益
2018 3Q	持ち直しの動きが鈍化している	▲9	▲ 21	▲ 13	▲ 17
2018 4Q		▲ 7	▲ 11	0	1
2019 1Q	総じて弱含みの動きとなっている	▲ 24	▲ 29	▲ 22	▲ 14
2019 2Q	総じて停滞している	▲ 22	▲ 29	▲8	▲8
2019 3Q		▲ 12	▲ 24	▲8	▲ 8
2019 4Q		▲ 27	▲ 28	▲ 7	▲ 3
2020 1Q	急激かつ大幅に悪化している	▲ 62	▲ 42	▲ 31	▲26
2020 2Q	大幅に後退している	▲84	▲ 70	▲ 59	▲ 52
2020 3Q	持ち直しの動きが鈍く、総じて低迷している	▲ 58	▲ 46	▲ 37	▲32
2020 4Q	厳しさが残るものの、持ち直しに向けた動きとなってい る	▲ 45	▲ 28	▲ 18	▲ 11
2021 1Q	厳しさが残るものの、持ち直しに向けた動きとなってい る	▲ 48	▲ 31	▲ 18	▲ 12

注.網掛け部分は水色が上方修正、黄色が下方修正

1. 県内景気の実績と見通し

(1) 実績(2021年1~3月期)

- A. 全産業の2021年1~3月期実績は「▲48」となり、2020年10~12月期実績「▲45」か ら3ポイント低下した。また、前回調査時見通し「▲60」との比較では、実績が12ポ イント上回った。
- B. 業種別にみると、製造業では2021年1~3月期実績が「▲35」となり、2020年10~12 月期実績「▲40」から5ポイント上昇した。また、非製造業では2021年1~3月期実績 が「▲55」となり、2020年10~12月期実績「▲47」から8ポイント低下した。非製造 業の内訳をみると、卸売業はDIが上昇したが、建設業、小売業、サービス業はD Iが低下した。
- (2) 見通し(2021年4~6月期、2021年7~9月期)
 - A. 全産業の2021年4~6月期は「▲44」となり、2021年1~3月期実績から4ポイント上 昇する見通しとなっている。業種別にみると、非製造業はDIが横ばいとなるが、 製造業はDIが上昇する見通しとなっている。
 - B. 全産業の2021年7~9月期は「▲21」となり、2021年4~6月期から23ポイント上昇す る見通しとなっている。業種別にみると、全ての業種でDIが上昇する見通しとな っている。



業種別動向 (「上昇」-「下降」)

	_	_			2020年				2021年	見ì	重し
			_	/	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
全		産		業	(▲ 29)	(🛦 81)	(▲ 63)	(▲ 43)	(▲ 60)		
±.		座		未	▲ 62	▲ 84	▲ 58	▲ 45	▲ 48	▲ 44	▲ 21
					(🛕 31)	(▲ 77)	(▲ 56)	(A 29)	(▲ 45)		
	製	造		業	▲ 56	▲ 83	▲ 61	▲ 40	▲ 35	▲ 19	2
					(▲ 29)	(▲ 83)	(▲ 65)	(▲ 49)	(▲ 67)		
	非	製	造	業	▲ 64	▲ 85	▲ 57	▲ 47	▲ 55	▲ 55	▲ 33
					(▲ 28)	(🛦 81)	(▲ 60)	(▲ 58)	(▲ 64)		
		建	設	業	▲ 56	▲ 77	▲ 61	▲ 50	▲ 64	▲ 64	▲ 42
					(🛕 31)	(▲ 79)	(▲ 62)	(▲ 52)	(▲ 76)		
		卸	売	業	▲ 62	▲ 85	▲ 65	▲ 59	▲ 39	▲ 31	▲ 22
					(▲ 26)	(▲ 90)	(▲ 60)	(▲ 49)	(▲ 73)		
		小	売	業	▲ 74	▲ 96	▲ 61	▲ 49	▲ 54	▲ 59	▲ 33
					(▲ 28)	(🛕 83)	(▲ 69)	(▲ 44)	(▲ 63)		
		サー	ビス	業	▲ 67	▲ 84	▲ 50	▲ 41	▲ 54	▲ 57	▲ 32

注1. 数値は実績DI、() 内数値は前回調査時の見通しDI

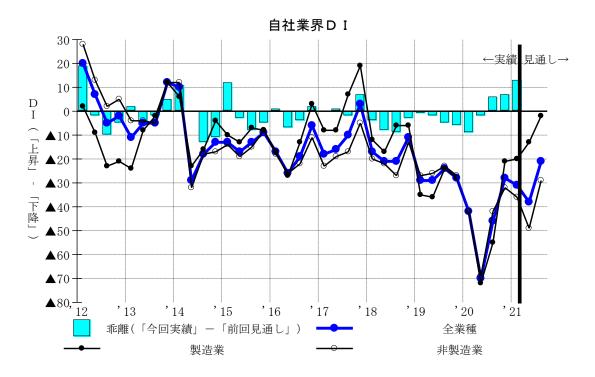
2. DI=「上昇」と回答した企業の割合-「下降」と回答した企業の割合 以下、「増加」-「減少」、「向上」-「悪化」なども同じ

2. 自社業界景気の実績と見通し

・ 全産業の2021年1~3月期実績は「▲31」となり、2020年10~12月期実績「▲28」から 3ポイント低下した。前回調査時見通し「▲44」との比較では、実績が13ポイント上回 った。

業種別にみると、製造業はDIが上昇したが、非製造業はDIが低下した。非製造業 の内訳をみると、卸売業はDIが上昇したが、小売業、サービス業はDIが低下した。

・ 全産業の先行きをみると、DIは2021年4~6月期にかけて低下するが、その後は上 昇する見通しとなっている。



業種別動向 (「上昇」-「下降」)

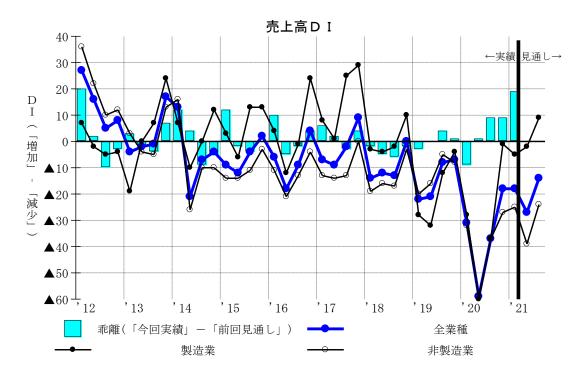
	_				2020年				2021年	見述	重し
				/	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
		<u> </u>		業	(🛕 33)	(▲ 68)	(▲ 52)	(▲ 35)	(▲ 44)		
全		産		耒	▲ 42	▲ 70	▲ 46	▲ 28	▲ 31	▲ 38	▲ 21
					(🛕 33)	(▲ 66)	(▲ 49)	(▲ 27)	(▲ 26)		
	製	造	į	業	▲ 42	▲ 72	▲ 55	▲ 21	▲ 20	▲ 13	A 2
					(🛕 33)	(▲ 69)	(▲ 54)	(▲ 39)	(▲ 52)		
	非	製	造	業	▲ 42	▲ 69	▲ 42	▲ 32	▲ 36	▲ 49	▲ 29
					(▲ 37)	(▲ 64)	(▲ 49)	(▲ 36)	(▲ 45)		
		建	設	業	▲ 27	▲ 58	▲ 30	▲ 36	▲ 36	▲ 51	▲ 38
					(▲ 38)	(🛕 71)	(▲ 57)	(▲ 43)	(🛕 61)		
		卸	売	業	▲ 43	▲ 72	▲ 57	▲ 37	▲ 29	▲ 41	▲ 32
					(▲ 35)	(🛕 75)	(▲ 47)	(▲ 43)	(▲ 56)		
		小	売	業	▲ 51	▲ 80	▲ 55	▲ 31	▲ 37	▲ 53	A 20
					(▲ 29)	(▲ 68)	(▲ 58)	(▲ 37)	(🛕 51)		
		サー	ビス	業	▲ 45	▲ 70	▲ 39	▲ 29	▲ 37	▲ 49	▲ 27

3. 売上高の実績と見通し

・ 全産業の2021年1~3月期実績は「▲18」となり、2020年10~12月期実績「▲18」か ら横ばいとなった。前回調査時見通し「▲37」との比較では、実績が19ポイント上回 った。

業種別にみると、製造業はDIが低下し、非製造業はDIが上昇した。非製造業の 内訳をみると、小売業、サービス業はDIが低下したが、建設業、卸売業はDIが上 昇した。

・ 全産業の先行きをみると、DIは2021年4~6月期にかけて低下するが、その後は上 昇する見通しとなっている。



業種別動向 (「増加」-「減少」)

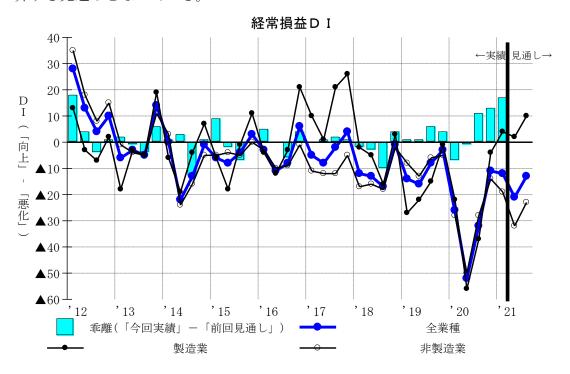
	\	_			2020年											20)21年		見ì	通し	
			\	_		1~3月		4~6月		月	7~9月			10~12月			1~3月	4	4~6月		7~9月
全		産		業	(▲ 22)	(A 60	0)	(4	46)	(4	▲ 27)	(▲ 37)				
土		生		未		▲ 31			▲ 59	9	4	37			▲ 18		▲ 18	4	27	4	14
					(▲ 10)	(▲ 5	5)	(4	3 7)	(4	1 0)	(▲ 21)				
	製	. ž	告	業		▲ 28			A 60	0	4	37			1		▲ 5	4	2		9
					(▲ 27)	(▲ 63	2)	(4	49)	(4	▲ 34)	(▲ 43)				
	非	製	造	業		▲ 32			▲ 59	9	4	37			▲ 27		▲ 25	4	39	4	24
					(▲ 23)	(▲ 53	3)	(4	34)	(4	▲ 22)	(▲ 26)				
		建	設	業		▲ 13			▲ 54	4	4	25			▲ 30		▲ 19	4	49	4	35
					(▲ 36)	(▲ 69	9)	(4	54)	(4	▲ 41)	(▲ 61)				
		卸	売	業		▲ 42			▲ 49	9	4	5 2		4	▲ 29		▲ 17	4	37	4	25
					(▲ 29)	(▲ 60	6)	(4	47)	(4	▲ 41)	(▲ 44)				
		小	売	業		▲ 44			▲ 60	0	4	41			1 9		▲ 24	4	28	4	13
					(▲ 26)	(▲ 63	2)	(4	5 7)	(▲ 35)	(▲ 46)				
		サー	・ビフ	業		▲ 35			▲ 63	3	4	37			▲ 26		▲ 30	4	39	4	23

4. 経常損益の実績と見通し

・ 全産業の2021年1~3月期実績は「▲12」となり、2020年10~12月期実績「▲11」か ら1ポイント低下した。前回調査時見通し「▲29」との比較では、実績が17ポイント 上回った。

業種別にみると、製造業はDIが上昇したが、非製造業はDIが低下した。非製造 業の内訳をみると、建設業、卸売業はDIが上昇したが、小売業、サービス業はDI が低下した。

・ 全産業の先行きをみると、DIは2021年4~6月期にかけて低下するが、その後は上 昇する見通しとなっている。



業種別動向 (「向上」-「悪化」)

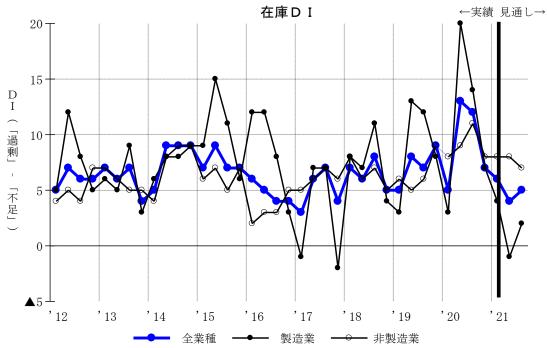
	_	_			202	0年							202	1年		見追	重し	
					1	~3月	4	~6月	71	~9月	1	0~12月		1~3月	4	~6月	7	~9月
全		産		業	(4	1 9)	(🛕	51)	(🛕	43)	(▲ 24)	(4	2 9)				
土		生		未	4	2 6		52	A	32		▲ 11	4	1 2		21	_	. 13
					(4	1 6)	(🛕	45)	(🛕	37)	(▲ 12)	(4	1 5)				
	製	ì	告	業	4	2 2		5 6	A	37		▲ 4		4		2		10
					(4	1 21)	(🛕	54)	(🛕	45)	(▲ 30)	(4	A 34)				
	非	製	造	業	4	2 8	A	50	A	28		▲ 14	4	1 9	•	32	A	. 23
					(4	1 2)	(🛕	40)	(🛕	27)	(▲ 29)	(4	4 24)				
		建	設	業	4	7		43		29		▲ 25	4	1 9		23	_	. 24
					(4	2 6)	(🛕	58)	(🛕	44)	(▲ 38)	(4	1 31)				
		卸	売	業	4	4 6	A	46		34		▲ 15	4	4 7		36	_	. 22
					(4	2 7)	(🛕	61)	(🛕	33)	(▲ 29)	(4	1 39)				
		小	売	業	4	12	A	44		25		▲ 5	4	▲ 15		22	_	. 17
					(4	1 21)	(🛕	58)	(🛕	57)	(▲ 28)	(4	A 39)				
		サー	- ビフ	く業	4	3 9	A	57		29		▲ 10	4	▲ 25	A	38	A	. 25

5. 在庫の実績と見通し

全産業の2021年1~3月期実績は「6」となり、2020年10~12月期実績「7」から「過 剰超」幅が1ポイント縮小した。

業種別にみると、非製造業は「過剰超」幅が横ばいとなったが、製造業は「過剰 超」幅が縮小した。

全産業の先行きをみると、2021年4~6月期にかけて「過剰超」幅が縮小するが、そ の後は「過剰超」幅が拡大する見通しとなっている。



業種別動向

(「過剰」-「不足」)

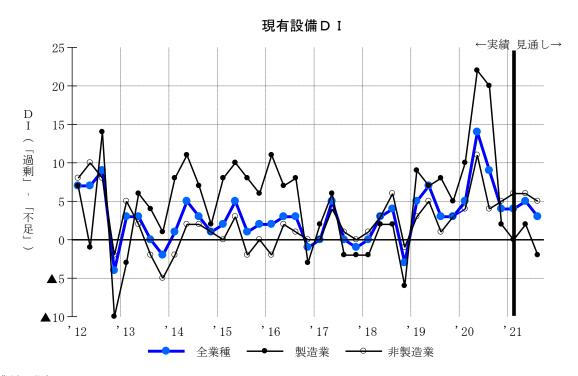
				2020)年							2021	l年		見道	重し
				11	~3月	4~	-6月	7	~9月	10~	~12月	1	~3月	4~	6月	7~9月
全		産	業	(6)	(4)	(11)	(6)	(7)			
- ±		座	未		5		13		12		7		6		4	5
				(5)	(8)	(16)	(4)	(4)			
	製	造	業		3		20		14		7		4		1	2
				(6)	(2)	(9)	(8)	(8)			
	非	製 造	業		8		9		11		8		8		8	7

6. 現有設備の実績と見通し

・ 全産業の2021年1~3月期実績は「4」となり、2020年10~12月期実績「4」から「過 剰超」幅が横ばいとなった。

業種別にみると、製造業は過不足なしとなり、非製造業は「過剰超」幅が拡大した。

・ 全産業の先行きをみると、2021年4~6月期にかけて「過剰超」幅が拡大するが、そ の後は「過剰超」幅が縮小する見通しとなっている。



業種別動向 (「過剰」-「不足」)

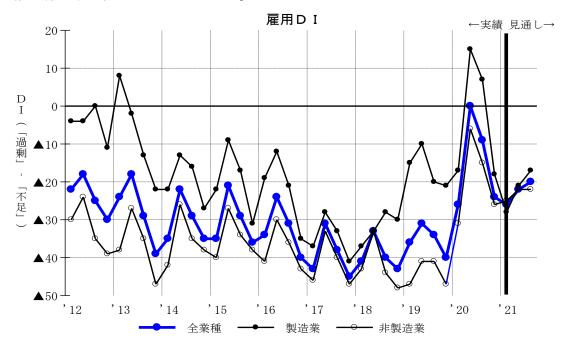
	_	_		2020	0年							202	1年		見i	通し
			_	1	~3月	4	~6月	7	~9月	10~	~12月		1~3月	4~6,	月	7~9月
		3 5 5	業	(3)	(9)	(12)	(7)	(7)			
全	•	産	来		5		14		9		4		4	5	j	3
				(6)	(15)	(23)	(9)	(7)			
	製	造	業		10		22		20		2		0	2	;	▲ 2
				(2)	(7)	(8)	(6)	(7)			
	非	製 造	業		4		11		4		5		6	6	5	5

7. 雇用の実績と見通し

· 全産業の2021年1~3月期実績は「▲26」となり、2020年10~12月期実績「▲24」から 2ポイント低下し「不足超」幅が拡大した。

業種別にみると、非製造業は「不足超」幅が縮小し、製造業は「不足超」幅が拡大し た。非製造業の内訳をみると、建設業、小売業は「不足超」幅が拡大したが、卸売業、 サービス業は「不足超」幅が縮小した。

全産業の先行きをみると、2021年4~6月期から2021年7~9月期にかけて「不足超」 幅が縮小する見通しとなっている。



業種別動向 (「過剰」-「不足」)

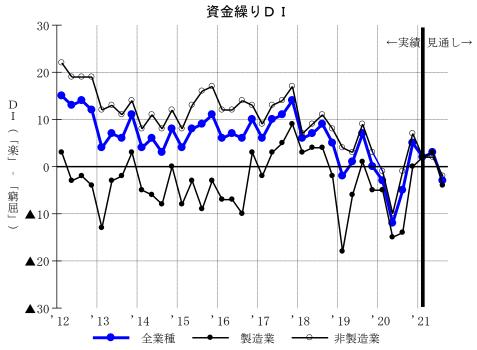
	/	_		2020年				2021年	見迫	重し
			_	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
全		産	業	(▲ 37)	(🛕 16)	(▲ 2)	(🛕 15)	(🛕 21)		
±.)生。	术	▲ 26	0	▲ 9	▲ 24	▲ 26	▲ 22	A 20
				(🛕 16)	(🛕 4)	(15)	(A 8)	(A 12)		
	製	造	業	▲ 17	15	7	▲ 18	▲ 28	▲ 21	▲ 17
				(▲ 45)	(A 22)	(🛕 10)	(🛕 19)	(▲ 24)		
	非	製造	業	▲ 31	▲ 6	▲ 15	▲ 26	▲ 25	▲ 22	▲ 22
				(▲ 47)	(▲ 30)	(▲ 22)	(🛕 31)	(🛕 35)		
		建設	業	▲ 41	▲ 23	▲ 30	▲ 31	▲ 47	▲ 39	▲ 41
				(🛕 31)	(▲ 24)	(▲ 3)	(🛕 14)	(A 22)		
		卸売	業	▲ 22	0	▲ 7	▲ 17	▲ 12	▲ 15	▲ 12
				(▲ 47)	(A 22)	(A 9)	(🛕 19)	(A 29)		
		小売	業	▲ 39	7	▲ 8	▲ 22	▲ 28	▲ 23	▲ 19
				(▲ 50)	(🛕 18)	(▲ 7)	(🛕 15)	(🛕 20)		
		サービス	業	▲ 25	▲ 5	▲ 13	▲ 28	▲ 18	▲ 15	▲ 17

8. 資金繰りの実績と見通し

・ 全産業の2021年1~3月期実績は「2」となり、2020年10~12月期実績「5」から3ポイ ント低下し「楽超」幅が縮小した。前回調査時見通し「▲1」との比較では、実績が3 ポイント上回った。

業種別にみると、製造業は「楽超」に転じたが、非製造業は「楽超」幅が縮小した。 非製造業の内訳をみると、建設業は「窮屈超」に転じ、卸売業、小売業は「楽超」幅が 縮小し、サービス業は過不足なしとなった。

・ 全産業の先行きをみると、2021年4~6月期にかけて「楽超」幅が拡大するが、その 後は「窮屈超」に転じる見通しとなっている。



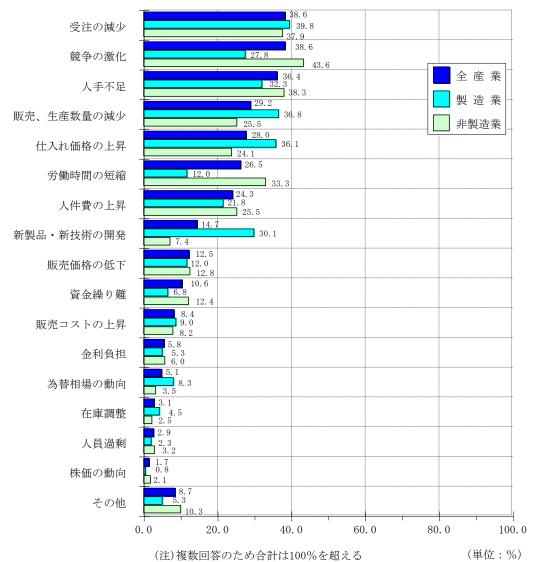
業種別動向 (「楽」-「窮屈」)

					202	20年	Ē														20	21年	Ξ		見	通り	し	
			<u> </u>			1~3	月			4~	6月			7~	9月		1	0~	-12月			1~	-3月		4~6月		7~	-9月
全		産		業	(.	A	5)	(▲	16)	(▲	13)	(6)	(A	1)				
1 ±		庄		未		A	3			▲	12)		▲	5				5				2		3		A	3
					(.	1	11)	(▲	22)	(▲	17)	(\blacktriangle	14)	(▲	2)				
	製	ì	告	業			5			▲	15			▲	14				0				2		3			4
					(.	A	3)	(lack	13)	(▲	11)	(\blacktriangle	3)	(A	1)				
	非	製	造	業		A	1			▲	10			▲	1				7				2		2			2
					(.	A 1	13)	(▲	2)	(0)	(lack	6)	(A	2)				
		建	設	業		A	1			▲	5				3				2			A	5		8		A	2
					(7)	(A	15)	(▲	7)	(4)	(13)				
		卸	売	業			7			▲	7				11				15				10		8			10
					(.	A	3)	(▲	10)	(▲	7)	(\blacktriangle	4)	(7)				
		小	売	業			7			▲	13				0				15				13		11			7
					(.	A	2)	(▲	20)	(▲	18)	(▲	3)	(▲	9)				
		サー	- ビフ	く業		A	7			▲	14			▲	7				6				0		▲ 6			9

9. 経営上の課題

- ・ 全産業では、「受注の減少」「競争の激化」がともに38.6%と最も多く、次いで「人 手不足」(36.4%)、「販売、生産数量の減少」(29.2%)等の順となった。
- 業種別にみると、製造業では、「受注の減少」が39.8%と最も多く、次いで「販売、 生産数量の減少」(36.8%)、「仕入れ価格の上昇」(36.1%)等の順となった。 非製造業では、「競争の激化」が43.6%と最も多く、次いで「人手不足」(38.3%)、 「受注の減少」 (37.9%) 等の順となった。

[経営上の課題]



10. 新型コロナウイルス感染症の影響・経済政策に関する調査

(1) 新型コロナウイルス感染症発生前(平年度同期)との生産・売上水準の比較

新型コロナウイルス感染症(以下、単に「感染症」)発症前(平年度)の 1~3 月期と 比較した 2021 年 1~3 月期の生産・売上の水準は、全産業では「580%以上~100%未 満」が 49.4%と最も多く、次いで「④60%以上~80%未満」(18.3%)、「⑥100%以上 ~120%未満」(18.1%)などの順となっている。

また、「80%未満」(①~④計) は全産業で 28,4%となっており、業種別では製造業が 27.6%、非製造業が28.9%となっている。非製造業の内訳ではサービス業が36.1%と最 も多く、建設業(25.7%)、卸売業(22.5%)、小売業(17.4%)との乖離が大きくなっ ている。

〇 新型コロナウイルス感染症発生前との生産・売上水準の比較 (%)

	全産業	朱山、牛、米	리ト朱山 / 뉴 기누 / 뉴 [ī	
	1	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
① 0%以上~ 20%未満	2.2		3. 2	1.6		2.2	5. 3
② 20%以上~ 40%未満	3.6	0.7	5.0	3.2	2.5	4.3	6.8
③ 40%以上~ 60%未満	4.3	3.0	5.0	3.2	5.0		7. 5
④ 60%以上~ 80%未満	18.3	23.9	15. 7	17.7	15. 0	10.9	16. 5
⑤ 80%以上~100%未満	49.4	47.0	50.5	48.4	55.0	60.9	46.6
⑥100%以上~120%未満	18. 1	20. 1	17. 1	21.0	20.0	17.4	14. 3
⑦120%以上	2.4	3.7	1.8	1.6	2.5	2.2	1.5
無 回 答	1.7	1.5	1.8	3.2	—	2.2	1.5
80%未満(①~④計)	28.4	27.6	28. 9	25. 7	22. 5	17.4	36. 1
100%以上 (⑥+⑦)	20.5	23.8	18. 9	22.6	22.5	19. 6	15.8

注. 2019年以前(平年度)の1~3月期と比較した2021年1~3月期の水準

(2) 政府・自治体による経済対策の効果・評価

感染症対策として実施された政府・自治体の経済対策の効果および評価は、全産業では 「③効果は不十分だが評価する」が 53.3%と最も多く、次いで「④効果は不十分で評価し ない」 (23.6%) 、「①効果は十分で評価する」 (11.6%) 、「②効果は十分だが評価し ない」(9.2%)の順となっている。

「効果は十分」(1)+2) は全産業で 20.8%となっており、業種別では製造業が 26.8%、非製造業が17.8%と乖離があり、非製造業の内訳をみても業種によるバラツキが ある。

また、「評価する」(1)+(3) は全産業で 64.9%に達しており、最も少ない卸売業 (55.0%) も含めて過半数の企業が各種支援政策を評価している。

〇 政府・自治体の経済対策の効果と評価

	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①効果は十分で評価する	11.6	16. 4	9.3	6. 5	7.5	17.4	8. 3
②効果は十分だが評価しない	9. 2	10.4	8.5	1.6	20.0	10.9	7. 5
③効果は不十分だが評価する	53. 3	49.3	55. 2	62. 9	47.5	41.3	58.6
④効果は不十分で評価しない	23.6	23. 1	23.8	24. 2	20.0	26. 1	24. 1
無 回 答	2.4	0.7	3.2	4.8	5.0	4.3	1.5
効果は十分(①+②)	20.8	26.8	17.8	8. 1	27. 5	28.3	15. 8
評価する (①+③)	64. 9	65.7	64.5	69.4	55.0	58. 7	66.9

(%)

11. 県内景気回復・自社業況改善に効果的な要因に関する調査

(1) 県内景気(2021年度)の回復に効果のある要因について

2021 年度の県内景気回復に最も効果があるのは、全産業では「②医療供給体制整備」が 45.2%と最も多く、次いで「①経済活動の制限解除」(25.1%)、「③政府・自治体の景 気刺激対策」(14.7%)などの順となっている。業種別にみると、製造業、非製造業とも に「②医療供給体制整備」がそれぞれ 52.2%、41.6%と最も多く、非製造業の内訳でも同 様の結果となっている。

また、以上の結果は上位 2 項目の平均でも変わりなく、県内景気の回復についてはワク チン接種や治療薬の開発など医療供給に関する体制整備が最重要との認識で一致している。

〇 2021年度の県内景気回復に最も効果が高いもの

(%)

	全産業	生1、1十.74					
		製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業 32.6 32.6 17.4 4.3 2.2 — 2.2 — — 2.2 6.5	サービス業
①経済活動(営業・移動)の制限解除	25. 1	23.9	25.6	19.4	27.5	32.6	25.6
②医療供給体制整備(治療薬・ワクチン接種含む)	45. 2	52.2	41.6	51.6	27.5	32.6	44.4
③政府・自治体の景気刺激対策	14. 7	13. 4	15.3	12.9	20.0	17.4	14.3
④海外の経済回復・海外との往来再開	2.2	3.0	1.8	_	2.5	4.3	1.5
⑤復興事業(震災・台風等)の継続	3.6	2.2	4.3	9.7	2.5	2.2	3.0
⑥都市再開発などプロジェクト型の開発投資	1.2	0.7	1.4	1.6	5.0	_	0.8
⑦次世代技術(AI・IoT)・デジタル化の進展	0.5		0.7	_	2.5	2.2	_
⑧交通インフラ(三陸道・仙台空港等)の整備	0.5	_	0.7	_		_	1.5
⑨東京五輪・東北DC・ドラマロケ等のイベント効果	1.7	0.7	2.1	1.6	2.5	_	3.0
⑩コロナ禍による「地方の時代」の潮流	2.2	3.0	1.8		5.0	_	2.3
①その他	0.2	_	0.4	_		2. 2	_
無 回 答	2.9	0.7	4.3	3.2	5.0	6.5	3.8

注. 網掛け部分は最多回答(以下同じ)

<参考>2021年度の県内景気回復に効果が高いもの(上位2項目の平均)

(%)

	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①経済活動(営業・移動)の制限解除	24.8	27. 2	23. 5	22.6	23.8	21. 7	24. 4
②医療供給体制整備(治療薬・ワクチン接種含む)	31.9	33. 2	31. 1	33. 9	23.8	29.3	32. 7
③政府・自治体の景気刺激対策	22.2	21.3	22.6	25.8	25.0	22.8	20.3
④海外の経済回復・海外との往来再開	3.5	4.9	2.8	1.6	3.8	4.3	2.6
⑤復興事業(震災・台風等)の継続	4.3	3.4	4.8	6.5	6.3	4.3	3.8
⑥都市再開発などプロジェクト型の開発投資	1.4	1.5	1.4	1.6	2.5	1. 1	1. 1
⑦次世代技術(AI・IoT)・デジタル化の進展	1.9	1.9	2.0	1.6	2.5	2.2	1.9
⑧交通インフラ(三陸道・仙台空港等)の整備	0.7	0.4	0.9	_	_	1.1	1.5
⑨東京五輪・東北DC・ドラマロケ等のイベント効果	2.2	1.5	2.5	1.6	2.5	2.2	3.0
⑩コロナ禍による「地方の時代」の潮流	2.7	3.4	2.3	0.8	3.8	1.1	3.0
⑪その他	0.2	_	0.4			1. 1	0.4
無 回 答	4. 1	1.5	5. 7	4.0	6.3	8. 7	5.3

注. (最も効果の高い項目の割合+次に効果の高い項目の割合) ÷2で算出(以下同じ)

(2) 自社業況 (2021年度) の改善に効果のある要因について

2021 年度の自社業況の改善に最も効果があるのは、全産業では「①経済活動の制限解 除」が 26.1%と最も多く、次いで「②医療供給体制整備」 (24.6%) 、「③政府・自治体 の景気刺激対策」(17.6%)などの順となっている。業種別にみると、製造業では「①経 済活動の制限解除」(31.3%)、非製造業では「②医療供給体制整備」(23.8%)が最も 多く、非製造業の内訳をみると、建設業では「⑤復興事業の継続」(43.5%)、卸売業で は「①経済活動の制限解除」(27.5%)、小売業では「③政府・自治体の景気刺激対策」 (32.6%)、サービス業では「②医療供給体制整備」(27.8%)が最も多くなっており、 県内景気回復要因と異なり、業種による差がみられている。

○ 2021年度の自社の業況改善に最も効果が高いもの

(%)

			1				
	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①経済活動(営業・移動)の制限解除	26. 1	31.3	23.5	9. 7	27. 5	28.3	27. 1
②医療供給体制整備(治療薬・ワクチン接種含む)	24.6	26. 1	23.8	19.4	20.0	21.7	27.8
③政府・自治体の景気刺激対策	17.6	20.1	16.4	14. 5	17.5	32.6	11.3
④海外の経済回復・海外との往来再開	4.1	7. 5	2.5	_	7.5	2.2	2.3
⑤復興事業(震災・台風等)の継続	10.6	4. 5	13.5	43.5	5.0	2.2	6.0
⑥都市再開発などプロジェクト型の開発投資	2.2	0.7	2.8	4.8	5.0	_	2.3
⑦次世代技術(AI・IoT)・デジタル化の進展	5. 1	6. 7	4.3	3.2	5.0	2.2	5.3
⑧交通インフラ(三陸道・仙台空港等)の整備	1.4		2.1	_		_	4.5
⑨東京五輪・東北DC・ドラマロケ等のイベント効果	1.9	1.5	2.1	_		_	4.5
⑩コロナ禍による「地方の時代」の潮流	2.7	0.7	3.6	_	7.5	_	5.3
⑪その他	0.7	_	1.1	1.6	_	2.2	0.8
無 回 答	2. 9	0.7	4.3	3.2	5.0	8. 7	3.0

<参考>2021年度の自社の業況改善に効果が高いもの(上位2項目の平均)

<参考>2021年度の自社の業況改善に	効果が高	いもの	(上位2項	目の平均	匀)		(%)
	人女米		1				
	全産業	製造業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①経済活動(営業・移動)の制限解除	22.6	27.6	20.1	11. 3	25. 0	18. 5	23.3
②医療供給体制整備(治療薬・ワクチン接種含む)	20.9	20.5	21.0	14. 5	18.8	25.0	23.3
③政府・自治体の景気刺激対策	20.5	22.4	19.6	18. 5	21.3	26. 1	17. 3
④海外の経済回復・海外との往来再開	5.8	11.2	3.2	0.8	5.0	1.1	4.5
⑤復興事業(震災・台風等)の継続	8.6	4. 1	10.7	29. 0	6. 3	5. 4	5. 3
⑥都市再開発などプロジェクト型の開発投資	2.4	0.7	3. 2	4.8	5.0	1.1	2.6
⑦次世代技術(AI・IoT)・デジタル化の進展	5.0	5.6	4.6	3.2	7.5	3.3	4.9
⑧交通インフラ(三陸道・仙台空港等)の整備	3.6	0.4	5. 2	9. 7	_	3.3	5. 3
⑨東京五輪・東北DC・ドラマロケ等のイベント効果	2.3	2.6	2. 1		_	2.2	3.8
⑩コロナ禍による「地方の時代」の潮流	3.5	3.0	3. 7	3. 2	5.0	2.2	4.1
⑪その他	0.5	_	0.7	0.8	_	1. 1	0.8
無 回 答	4. 3	1.9	5. 9	4.0	6.3	10. 9	4. 9

12. 賃金動向に関する調査

2021 年度の賃金動向(予定)について、全産業では「②水準維持した(する)」が 54.1%と最も多く、次いで「①賃上げした(する)」が40.1%となっており、「③賃下げし た(する)」はわずか3.9%にとどまった。

「①賃上げした(する)」を業種別にみると、製造業では44.8%、非製造業では37.7% となっており、非製造業の内訳では建設業が46.8%と最も多く、小売業(41.3%)、サービ ス業 (33.8%) 、卸売業 (32.5%) の順となっている。

一方「③賃下げした(する)」を業種別にみると、製造業では 1.5%、非製造業では 5.0%となっており、非製造業の内訳では卸売業が12.5%と最も多く、次いでサービス業 (4.5%)、小売業(4.3%)、建設業(1.6%)の順となっている。

サービス業を中心に業況は厳しく賃金引下げの誘引は大きいものの、コロナ禍以前は人手 不足に悩まされていたことから、感染収束後の事業活動の人員確保に処遇改善が必要との認 識が反映されたものとみられる。

O 2021年度の賃金動向(前年比)

(%)

	全産業	製造業	非製造業		1	ı	1
		製垣来	非聚垣 来	建設業	卸売業	小売業	サービス業
①賃上げした(する)	40.1	44.8	37.7	46.8	32.5	41.3	33.8
②水準維持した(する)	54. 1	53.0	54.4	50.0	50.0	50.0	59.4
③賃下げした(する)	3.9	1.5	5.0	1.6	12.5	4.3	4.5
無 回 答	1.9	0.7	2.8	1.6	5.0	4.3	2.3

主要経済指標

	人口	世帯数	77 B I	景気動向指	数(CI)(201	15年 = 100)		鉱工	業生	:	産指	数 (20	15年 = 1	00、季節	調整値)	
	宮城県	宮城県	(2015年	先行系列	一致	系列	4.4.1	士 !!.		I	前期	(月)比	(%)	前	年比(%	5)
	(千人)	(千世帯)	= 100)	宮城県	全国	宮城県	宮城県	東北	全	国	宮城県	東北	全 国	宮城県	東北	全 国
2019年	2,269	991	101.4											- 4.9	- 3.9	- 3.0
2020年	2,260	1,002	99.5											- 6.6	- 6.6	- 10.4
2018年度	2,272	985	101.7											- 2.2	- 1.2	0.3
2019年度	2,260	993	101.0											- 4.1	- 3.2	- 3.8
2020年度	2,252	1,004	99.5													- 9.5
'20年 1~3月	2,260	993	100.3				105.0	100.2	98	3.0	1.4	1.8	0.0	- 1.1	- 0.2	- 4.7
4~6月	2,263	999	99.6				96.7	87.9	81	.5	- 7.9	- 12.3	- 16.8	- 5.4	- 11.4	- 20.3
7~9月	2,262	1,001	99.2				89.4	85.9	88	3.8	- 7.5	- 2.3	9.0	- 14.7	- 12.6	- 13.0
10~12月	2,260	1,002	99.0				96.9	96.4	93	3.9	8.4	12.2	5.7	- 5.1	- 2.1	- 3.5
'21年1~3月	2,252	1,004	100.0						96	5.7			3.0			- 0.8
2020年3月	2,260	993	99.8	91.5	90.7	79.8	101.3	97.5	96	5.2	- 5.6	- 3.1	- 2.5	- 2.1	- 1.4	- 5.4
4月	2,264	998	99.5	85.0	80.9	76.9	100.7	95.4	86	5.3	- 0.6	- 2.2	- 10.3	- 0.6	- 4.7	- 15.5
5月	2,264	999	100.3	80.7	73.8	70.7	96.7	84.9	77	7.2	- 4.0	- 11.0	- 10.5	- 8.3	- 16.2	- 27.0
6月	2,263	999	99.1	86.3	78.0	74.0	92.6	83.5	81	0.1	- 4.2	- 1.6	4.9	- 7.5	- 13.1	- 18.4
7月	2,262	1,000	99.5	87.5	81.1	72.5	91.3	87.3	86	6.6	- 1.4	4.6	6.9	- 14.7	- 14.0	- 15.9
8月	2,262	1,001	99.2	86.3	82.4	70.3	85.0	81.2	88	3.3	- 6.9	- 7.0	2.0	- 18.0	- 14.1	- 14.0
9月	2,262	1,001	99.0	90.7	85.1	72.3	91.8	89.3	91	.6	8.0	10.0	3.7	- 11.8	- 10.0	- 9.1
10月	2,261	1,001	98.9	94.0	88.6	78.9	97.9	95.2	93	3.5	6.6	6.6	2.1	- 0.8	- 2.8	- 3.4
11月	2,261	1,002	99.2	94.9	88.7	76.1	98.0	94.3	94	1.2	0.1	- 0.9	0.7	- 9.2	- 4.5	- 4.1
12月	2,260	1,002	98.9	97.4	89.2	78.0	94.7	99.7	94	1.0	- 3.4	5.7	- 0.2	- 5.3	1.3	- 2.9
2021年1月	2,258	1,001	99.6	102.2	91.6	78.5	105.6	99.6	96	5.9	11.5	- 0.1	3.1	- 2.9	- 2.8	- 5.3
2月	2,257	1,002	99.8	100.6	89.9	78.3	102.0	99.0	95	5.6	- 3.4	- 0.6	- 1.3	- 8.8	- 1.6	- 2.0
3月	2,252	1,004	100.6		93.1				97	7.7			2.2			4.0
資料出所	宮城	、 県	当 社	内閣	閉府・宮ヶ			経 済	産業	省	• 東 =	比 経 済	産業局	引・宮	城 県	

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。

					新	設 住	宅 🦻		戸 数	改 (戸)				
									前年比	(%)					
	宮城県	東北	全 国		総戸数			持家			貸家			分 譲	
				宮城県	東北	全 国									
2019年	17,591	53,232	905,123	- 10.5	- 8.1	- 4.0	- 10.2	- 7.9	1.9	- 16.6	- 13.9	- 13.7	0.8	6.4	4.9
2020年	14,451	44,789	814,765	- 17.9	- 15.9	- 10.0	- 12.0	- 6.5	- 9.6	- 25.8	- 27.9	- 10.5	- 10.7	- 15.9	- 10.3
2018年度	19,694	57,824	952,936	- 7.0	- 3.5	0.7	- 8.3	- 1.4	2.0	- 3.6	- 7.1	- 4.9	- 10.4	2.8	7.5
2019年度	16,427	51,452	883,687	- 16.6	- 11.0	- 7.3	- 12.5	- 8.0	- 1.5	- 25.0	- 20.5	- 14.2	- 5.6	3.1	- 2.8
2020年度	14,661	44,359	812,164	- 10.8	- 13.8	- 8.1	- 7.6	- 7.0	- 7.1	- 16.6	- 23.8	- 9.4	- 4.8	- 12.6	- 7.9
20年1~3月	2,996	9,762	194,175	- 28.0	- 15.4	- 9.9	- 17.1	- 3.3	- 8.3	- 40.8	- 33.4	- 9.6	- 18.2	- 7.6	- 11.8
4~6月	4,143	12,104	203,945	- 12.2	- 18.4	- 12.7	- 27.8	- 22.5	- 18.2	- 20.3	- 24.8	- 12.3	18.2	- 0.4	- 6.2
7~9月	3,655	11,671	209,519	- 17.0	- 15.8	- 10.1	- 7.9	- 1.3	- 9.9	- 22.6	- 27.2	- 9.7	- 16.1	- 25.8	- 11.7
10~12月	3,657	11,252	207,126	- 15.1	- 13.5	- 7.0	8.6	6.8	- 0.9	- 20.2	- 26.6	- 10.4	- 29.6	- 29.5	- 11.4
'21年 1 ~ 3月	3,206	9,332	190,999	7.0	- 4.4	- 1.6	4.9	- 5.6	3.4	7.6	- 11.8	- 5.1	8.3	9.3	- 1.9
2020年3月	1,103	3,663	70,729	- 21.3	- 14.0	- 7.6	- 16.3	0.9	- 0.3	- 32.9	- 38.4	- 6.6	- 11.4	0.0	- 16.1
4月	1,362	4,193	69,162	- 24.9	- 15.4	- 12.9	- 16.2	- 16.9	- 17.4	- 31.3	- 14.1	- 15.4	- 24.6	- 15.0	- 3.6
5月	1,285	3,425	63,682	- 7.9	- 17.1	- 12.3	- 37.1	- 25.4	- 20.7	8.0	- 17.8	- 8.1	17.4	14.6	- 7.6
6月	1,496	4,486	71,101	- 1.1	- 21.9	- 12.8	- 28.5	- 25.0	- 16.7	- 31.8	- 37.2	- 13.0	93.5	6.3	- 7.7
7月	1,204	3,921	70,232	- 24.8	- 16.6	- 11.4	- 12.1	- 10.1	- 13.6	- 32.3	- 25.3	- 8.9	- 26.5	- 16.4	- 11.8
8月	1,133	3,757	69,101	- 31.0	- 15.2	- 9.1	- 9.9	7.7	- 8.8	- 46.2	- 30.1	- 5.4	- 11.4	- 33.8	- 15.9
9月	1,318	3,993	70,186	13.7	- 15.5	- 9.9	- 0.7	0.5	- 7.0	42.3	- 26.2	- 14.8	- 7.6	- 26.8	- 7.8
10月	1,092	3,807	70,685	- 23.0	- 13.7	- 8.3	- 4.6	0.9	- 6.1	- 20.2	- 22.1	- 11.5	- 46.0	- 31.1	- 9.6
11月	1,453	4,039	70,798	- 10.0	- 9.5	- 3.7	25.1	18.1	1.5	- 5.4	- 26.5	- 8.1	- 41.6	- 27.8	- 6.1
12月	1,112	3,406	65,643	- 12.8	- 17.5	- 9.0	6.6	2.5	2.4	- 36.5	- 31.5	- 11.5	16.0	- 29.7	- 18.4
2021年1月	1,022	2,858	58,448	11.1	2.3	- 3.1	28.2	9.8	6.4	13.5	- 1.4	- 18.0	- 12.3	3.1	6.9
2月	907	3,065	60,764	- 6.8	- 7.2	- 3.7	- 1.6	- 11.5	4.3	- 0.8	- 17.1	- 0.4	- 22.4	15.4	- 14.6
3月	1,277	3,409	71,787	15.8	- 6.9	1.5	- 8.8	- 10.3	0.1	11.1	- 15.2	2.6	44.4	9.6	2.8
資料出所						国	土	交 追	1 省						

注)新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

		公 共 工	事請負	金額	(億円)		建築	等物着工 质	卡面積(∸	∱m²)	建築物	着工工事	費予定額	(億円)
	公 44.目	東北	全 国	前	前年比(%))	宮城県	全 国	前年比	(%)	宮城県	全 国	前年比	(%)
	宮城県	宋 北	全 国	宮城県	東北	全 国	呂城宗	王 国	宮城県	全 国	呂城宗	全 国	宮城県	全 国
2019年	5,159	20,772	148,384	- 10.0	0.2	6.6	858	43,581	- 7.4	- 7.5	1,757	95,684	- 6.6	- 1.9
2020年	5,159	23,135	153,967	0.001	11.4	3.8	783	39,637	- 8.7	- 9.1	1,904	86,624	8.4	- 9.3
2018年度	5,614	21,187	140,680	- 7.3	- 2.3	1.1	978	46,037	3.0	- 2.7	1,858	96,144	9.7	- 0.9
2019年度	5,090	20,524	150,254	- 9.3	- 3.1	6.8	789	43,019	- 19.3	- 6.6	1,817	94,844	- 2.2	- 1.4
2020年度	5,011	23,215	153,658	- 1.5	13.1	2.3	788	39,980	- 0.1	- 7.1	1,799	87,273	- 1.0	- 8.0
'20年1~3月	1,355	4,278	28,279	- 4.8	- 5.5	7.1	156	9,497	- 30.6	- 5.6	395	21,465	17.7	- 3.8
4~6月	1,444	7,012	52,730	- 0.5	8.1	3.4	319	10,629	25.5	- 9.4	854	23,805	33.9	- 5.7
7~9月	1,302	6,847	43,373	2.0	24.5	7.5	161	9,833	- 17.5	- 12.7	353	20,137	- 8.4	- 18.0
10~12月	1,057	4,998	29,585	5.1	17.3	- 3.4	147	9,679	- 19.8	- 8.1	303	21,217	- 24.1	- 10.0
'21年1~3月	1,208	4,358	27,969	- 10.9	1.9	- 1.1	161	9,839	3.0	3.6	290	22,115	- 26.6	3.0
2020年3月	613	2,136	14,870	- 14.2	2.3	12.9	64	3,466	44.9	16.8	147	8,465	68.2	28.7
4月	676	3,091	23,054	14.4	15.0	3.2	88	3,514	22.8	- 10.8	208	7,619	36.8	- 7.0
5月	322	1,823	13,291	- 32.5	- 5.0	- 6.4	183	3,794	113.4	4.4	534	8,535	142.4	4.2
6月	447	2,097	16,386	16.1	11.5	13.2	49	3,321	- 50.0	- 20.1	111	7,652	- 58.1	- 13.7
7月	448	2,046	15,432	- 21.1	- 10.4	- 4.1	39	3,277	- 27.6	- 25.8	80	6,559	- 35.2	- 33.1
8月	382	2,189	13,009	11.7	41.6	13.2	80	3,262	8.9	- 9.9	173	6,233	17.6	- 21.9
9月	473	2,612	14,932	28.5	56.5	17.1	42	3,294	- 38.1	2.2	101	7,344	- 12.8	8.5
10月	487	2,401	13,426	14.5	45.6	- 0.4	42	3,294	- 32.0	- 2.8	103	6,904	- 21.6	- 10.4
11月	351	1,777	8,814	5.0	23.0	- 3.3	73	3,091	48.6	- 7.7	137	6,434	40.5	- 12.6
12月	219	820	7,345	- 10.9	- 29.6	- 8.6	32	3,294	- 56.0	- 13.2	63	7,878	- 63.1	- 7.3
2021年1月	213	1,052	6,328	- 28.7	16.2	- 1.4	30	2,989	- 45.0	13.4	55	7,077	- 59.2	23.1
2月	352	1,027	6,485	- 20.5	- 17.0	- 7.3	30	3,081	- 20.4	- 9.2	58	7,809	- 48.0	7.7
3月	642	2,280	15,156	4.7	6.7	1.9	101	3,768	58.4	8.7	176	7,229	19.7	- 14.6
資料出所	[料出所 東日本建設業保証㈱宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会								国	土 3	と 通	省		

注)①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	沙沙地区毛	宮城県	百貨店・	・スーパー	(販売額	: 右同)	コンビニエ	ンスストア	家電大型	型専門店	ドラック	ブストア	ホームも	こンター
	消費活動 指数	消費動向	宮城県	全 国	前年比	(%)	前年比	(%)	前年比	(%)	前年比	(%)	前年比	(%)
	1日 奴	指 数	(億円)	(億円)	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国
2019年		104.9	4,064	193,962	- 1.2	- 1.1	0.04	1.7	2.9	3.5	7.9	5.6	- 2.2	- 0.3
2020年		99.5	4,028	195,050	- 2.0	- 5.4	- 4.0	- 4.4	3.4	5.1	10.6	6.6	7.3	6.8
2018年度		104.2	4,111	195,477	0.3	- 0.4	- 0.4	2.1	- 0.2	2.1	5.0	5.3	- 2.6	- 0.4
2019年度		102.6	4,052	193,457	- 1.5	- 1.6	- 0.1	1.0	1.1	2.2	10.2	7.1	- 0.6	0.7
2020年度		101.1	3,997	196,312	- 1.4	- 5.1	- 4.4	- 5.0	6.3	8.4	6.8	3.2	8.2	6.7
'20年1~3月	99.8	98.7	1,000	46,701	- 1.6	- 3.5	- 0.5	- 0.3	- 1.0	- 2.3	15.3	10.8	3.3	3.7
4~6月	87.3	95.4	944	44,747	- 4.7	- 11.4	- 7.0	- 8.5	9.2	9.1	12.9	7.8	15.8	10.8
7~9月	95.5	105.6	1,000	49,481	- 3.5	- 5.8	- 4.7	- 5.6	- 7.6	- 4.6	6.8	1.8	3.7	4.0
10~12月	98.0	98.4	1,084	54,120	1.7	- 1.2	- 3.8	- 3.2	17.3	21.6	7.9	6.3	5.8	8.1
'21年1~3月	96.5	105.2	969	47,964	- 3.1	- 2.1	- 2.0	- 2.8	5.0	10.9	0.2	- 2.8	7.2	3.5
2020年3月	95.3	95.7	335	16,246	- 4.9	- 8.6	- 4.9	- 5.4	- 7.1	- 9.5	17.7	7.5	3.8	3.5
4月	84.4	89.7	293	13,415	- 10.4	- 18.8	- 9.7	- 10.7	- 11.8	- 9.0	15.9	10.8	7.8	4.1
5月	82.7	98.5	313	14,543	- 5.0	- 13.5	- 8.9	- 9.6	8.1	8.8	10.0	6.4	15.2	11.4
6月	94.8	98.0	338	16,789	1.0	- 2.3	- 2.3	- 5.1	30.1	25.6	13.0	6.4	25.0	17.3
7月	94.3	107.7	339	16,919	- 1.9	- 3.2	- 7.5	- 7.9	12.1	12.1	9.4	5.5	8.8	10.6
8月	95.4	106.7	343	16,882	0.1	- 1.2	- 4.6	- 5.6	5.5	9.5	9.2	9.0	12.2	12.5
9月	96.9	102.2	318	15,680	- 8.7	- 12.8	- 1.8	- 3.1	- 32.4	- 29.0	1.8	- 8.2	- 9.6	- 9.9
10月	97.5	96.9	329	16,303	5.9	4.0	- 4.2	- 3.3	28.7	29.0	3.6	7.2	5.9	9.7
11月	98.2	98.9	340	16,781	- 0.0	- 3.2	- 3.9	- 2.4	19.8	25.3	13.3	7.0	3.9	7.3
12月	98.4	99.2	415	21,036	- 0.1	- 3.3	- 3.3	- 3.8	8.3	14.7	7.3	5.0	7.4	7.6
2021年1月	95.5	100.0	342	16,284	- 3.5	- 5.8	- 2.5	- 4.4	- 1.5	11.4	6.7	3.0	11.3	10.7
2月	96.4	106.0	299	14,969	- 6.2	- 3.3	- 5.2	- 6.6	8.5	7.2	- 4.1	- 8.5	4.7	- 0.1
3月	97.5	109.7	328	16,712	- 2.4	2.9	1.5	2.5	10.8	13.6	- 1.6	- 2.6	5.8	0.3
資料出所	日本銀行	当 社					経	済 産	業	省				

注)①消費活動指数は2011年を100とした季節調整値、宮城県消費動向指数は2015年を100とした季節調整値。 ②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗	用車	新 車	販 売	台 数	ģ	延~	(宿泊者数	(千人泊)	外国人	延べ宿泊る	者数 (千人泊)		
	宮城県	東北	全 国	前	年比(%	5)	日444	Д EI	前年出	(%)	中山山		前年出	比(%)	
	(台)	(台)	(千台)	宮城県	東北	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	
2019年	82,304	319,867	4,296	- 0.7	- 1.5	- 2.0	10,438	543,236	0.3	1.0	542	101,435	34.8	7.6	
2020年	72,836	281,233	3,804	- 11.5	- 12.1	- 11.5	6,306	304,800	- 39.6	- 43.9	124	18,031	- 77.0	- 82.2	
2018年度	82,674	323,364	4,358	0.8	- 0.1	0.3	10,321	541,554	3.1	5.2	435	97,747	50.5	18.1	
2019年度	80,083	308,970	4,167	- 3.1	- 4.5	- 4.4	10,121	521,716	- 1.9	- 3.7	535	92,177	23.0	- 5.7	
2020年度	72,701	282,620	3,852	- 9.2	- 8.5	- 7.6									
'20年1~3月	22,770	85,333	1,146	- 8.9	- 11.3	- 10.1	1,927	104,541	- 14.2	- 17.1	101	15,685	- 6.8	- 37.1	
4~6月	13,405	52,443	676	- 29.2	- 30.2	- 32.9	774	31,733	- 71.4	- 76.6	5	511	- 96.4	- 98.1	
7~9月	18,221	73,115	991	- 13.2	- 12.8	- 14.1	1,596	73,748	- 43.7	- 50.6	7	630	- 94.9	- 97.5	
10~12月	18,440	70,342	990	6.0	8.8	15.3	2,009	94,778	- 24.2	- 28.2	12	1,204	- 92.7	- 95.1	
'21年1~3月	22,635	86,720	1,195	- 0.6	1.6	4.2									
2020年3月	9,717	38,304	484	- 8.3	- 11.6	- 9.0	515	23,941	- 38.9	- 48.9	7	1,130	- 76.0	- 86.5	
4月	4,412	17,265	219	- 27.3	- 30.5	- 30.4	228	9,707	- 74.9	- 79.1	2	203	- 96.9	- 98.0	
5月	3,456	13,284	174	- 42.7	- 44.1	- 46.7	201	7,785	- 77.4	- 83.5	2	129	- 95.9	- 98.5	
6月	5,537	21,894	283	- 19.0	- 17.3	- 22.7	346	14,241	- 62.2	- 66.1	2	179	- 96.1	- 97.9	
7月	6,074	24,598	330	- 11.8	- 11.7	- 12.8	467	21,578	- 47.7	- 54.4	2	226	- 95.2	- 97.6	
8月	4,965	19,748	270	- 12.4	- 12.9	- 14.8	583	26,149	- 48.0	- 55.1	2	219	- 96.0	- 97.4	
9月	7,182	28,769	390	- 14.8	- 13.6	- 14.7	546	26,021	- 33.3	- 40.5	3	185	- 93.2	- 97.3	
10月	6,479	25,218	339	25.0	27.3	30.8	715	32,413	- 17.8	- 28.6	2	266	- 96.2	- 97.0	
11月	6,226	24,264	336	- 7.7	- 1.9	6.7	699	34,501	- 23.2	- 22.5	5	434	- 90.5	- 94.4	
12月	5,735	20,860	314	4.9	3.7	10.8	595	27,864	- 31.7	- 33.8	4	504	- 90.2	- 93.5	
2021年1月	6,149	22,024	324	0.2	3.4	7.7	367	17,289	- 47.4	- 59.9	7	458	- 86.7	- 95.3	
2月	6,598	24,790	361	- 4.6	- 3.6	- 0.1	392	17,634	- 45.1	- 52.9	2	207	- 95.3	- 95.7	
3月	9,888	39,906	510	1.8	4.2	5.3									
資料出所	日本自動	車販売協会	会連合会・4	全国軽白	動車協会	連合会			額		允 庁				

- 注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。 ②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完全	夫 業 者	新力	見求人	倍 率	有奏	动 求 人	倍 率	企業物	価指数	消費者	物価指数	(2015年=	= 100)
	失業者数	失業率	宮城県	東北	全 国	宮城県	東北	全 国	2015年	前年比	仙台市	全 国	前年比	(%)
	(万人)	(%)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)	= 100	(%)	加口加	王 国	仙台市	全 国
2019年	162	2.4	2.35	2.02	2.42	1.63	1.47	1.60	101.5	0.2	101.8	101.7	0.7	0.7
2020年	191	2.8	1.94	1.79	1.95	1.26	1.17	1.18	100.3	- 1.2	101.7	101.5	- 0.1	- 0.2
2018年度	166	2.4	2.41	2.11	2.42	1.69	1.53	1.62	101.5	2.2	101.3	101.2	0.9	0.8
2019年度	162	2.4	2.26	2.00	2.35	1.57	1.43	1.55	101.6	0.1	101.9	101.8	0.6	0.6
2020年度	199	2.9	1.92	1.79	1.90	1.20	1.13	1.10	100.2	- 1.4	101.6	101.4	- 0.3	- 0.4
'20年 1~3月	167	2.4	2.05	1.87	2.18	1.44	1.32	1.45	101.8	0.6	102.0	101.9	0.5	0.6
4~6月	187	2.7	1.94	1.70	1.81	1.29	1.17	1.20	99.3	- 2.3	101.9	101.6	0.03	- 0.1
7~9月	202	3.0	1.84	1.74	1.83	1.15	1.10	1.06	100.2	- 0.8	101.4	101.4	- 0.3	- 0.2
10~12月	210	3.0	1.95	1.85	2.00	1.14	1.10	1.05	100.0	- 2.1	101.4	101.2	- 0.7	- 0.9
'21年1~3月	195	2.8	1.98	1.88	1.97	1.23	1.16	1.10	101.4	- 0.4	101.6	101.6	- 0.4	- 0.4
2020年3月	170	2.5	2.03	1.89	2.24	1.37	1.29	1.40	101.1	- 0.4	102.2	101.9	0.5	0.4
4月	176	2.6	1.99	1.65	1.81	1.34	1.23	1.30	99.4	- 2.5	102.0	101.6	0.1	- 0.2
5月	192	2.8	2.06	1.75	1.91	1.29	1.15	1.18	99.0	- 2.7	102.0	101.6	0.1	- 0.2
6月	192	2.8	1.77	1.69	1.71	1.24	1.13	1.12	99.6	- 1.6	101.6	101.6	- 0.1	0.0
7月	196	2.9	1.75	1.65	1.70	1.18	1.11	1.09	100.1	- 1.0	101.4	101.6	- 0.1	0.0
8月	204	3.0	1.85	1.73	1.83	1.14	1.10	1.05	100.3	- 0.6	101.2	101.3	- 0.5	- 0.4
9月	207	3.0	1.93	1.83	1.97	1.13	1.09	1.04	100.1	- 0.8	101.5	101.3	0.0	- 0.3
10月	215	3.1	1.88	1.80	1.84	1.14	1.10	1.04	99.9	- 2.1	101.6	101.3	- 0.5	- 0.7
11月	205	3.0	1.96	1.86	2.04	1.15	1.10	1.05	99.8	- 2.3	101.6	101.2	- 0.5	- 0.9
12月	210	3.0	2.01	1.90	2.11	1.14	1.11	1.05	100.3	- 2.0	101.1	101.1	- 1.0	- 1.0
2021年1月	203	2.9	2.05	1.95	2.03	1.22	1.15	1.10	100.7	- 1.6	101.5	101.4	- 0.5	- 0.6
2月	203	2.9	1.89	1.81	1.88	1.22	1.15	1.09	101.3	- 0.6	101.5	101.5	- 0.4	- 0.4
3月	180	2.6	2.01	1.87	1.99	1.25	1.19	1.10	102.1	1.0	101.9	101.8	- 0.2	- 0.1
資料出所	総務			厚	生 第	分 働	省		日 本	銀行	紿	※務省・	宮城り	具

注)①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。 ③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

		É	「 城 県	主 要	4 漁	港水	易		Ĩ	宮 城 県	見 貿 易	
		数			量		金	額	輸	出	輸	入
	水揚数量	前	前 年	比	(%))	水揚金額	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
	(千トン)		塩 釜	石 巻	気仙沼	女 川	(億円)	(%)	(億円)	(%)	(億円)	(%)
2019年	219	- 12.2	5.4	- 6.0	- 21.1	- 17.7	481	- 14.1	2,472	- 19.4	7,883	- 8.7
2020年	229	4.5	- 25.4	1.1	8.9	22.1	476	- 0.9	1,859	- 24.8	6,188	- 21.5
2018年度	248	0.4	- 23.8	- 10.2	10.6	28.7	558	- 5.6	3,045	7.4	8,671	19.9
2019年度	227	- 8.5	6.2	0.4	- 19.6	- 14.3	473	- 15.3	2,332	- 23.4	7,931	- 8.5
2020年度	231	1.8	- 25.0	- 1.3	4.6	17.3	474	0.1	1,770	- 24.1	5,562	- 29.9
'20年 1~3月	51	16.7	- 10.1	12.4	7.2	51.6	72	- 9.6	572	- 19.6	2,091	3.3
4~6月	67	14.5	- 35.7	- 8.9	168.6	3.8	133	21.1	353	- 41.2	1,254	- 34.7
7~9月	50	- 3.3	- 45.9	12.2	- 13.3	48.1	120	- 16.9	446	- 13.6	1,147	- 33.6
10~12月	61	- 6.4	- 14.6	- 2.2	- 15.8	9.9	151	3.4	488	- 24.1	1,707	- 22.1
'21年 1~3月	52	2.8	- 6.3	1.3	- 23.7	26.9	69	- 4.1	484	- 15.4	1,453	- 30.5
2020年3月	18	33.2	13.6	99.7	- 50.5	46.7	21	0.2	176	- 34.4	654	7.2
4月	10	- 13.6	- 39.9	- 11.6	- 62.4	36.2	20	- 23.8	121	- 40.1	541	- 29.9
5月	22	- 24.5	- 43.6	- 45.4	67.0	- 19.5	51	28.2	102	- 46.9	394	- 39.7
6月	34	103.7	- 9.3	43.7	818.6	37.1	63	41.0	130	- 36.9	319	- 35.4
7月	26	3.6	- 37.0	10.5	- 0.5	10.6	51	- 20.7	141	- 18.7	344	- 15.2
8月	10	- 22.7	- 12.1	- 6.3	- 29.0	0.8	33	- 11.7	149	- 13.8	333	- 49.8
9月	14	2.8	- 72.6	33.6	- 9.7	225.8	36	- 15.9	155	- 8.2	470	- 28.6
10月	19	1.5	- 42.7	9.4	- 17.0	114.1	48	- 2.5	149	- 13.3	564	- 20.4
11月	19	- 11.6	- 26.4	- 6.7	- 15.7	- 4.5	59	9.7	156	- 32.6	585	- 22.7
12月	23	- 7.8	16.2	- 4.9	- 13.9	- 22.9	44	2.1	183	- 23.7	557	- 23.2
2021年1月	16	41.6	52.1	38.7	- 4.7	129.9	24	- 0.3	137	- 29.7	486	- 41.8
2月	18	- 17.3	- 39.8	- 12.7	- 41.8	6.3	22	- 18.3	158	- 21.5	516	- 14.4
3月	18	1.8	2.7	- 8.4	- 11.3	15.8	23	9.1	189	7.3	452	- 30.9
資料出所				宮 坂	战 県			·	t t	黄 浜	税 関	

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

		企	業	倒	産 (負債	総額1千万	7円以上)		宮城県内預	頁金残高	宮城県内貸	出金残高
	件数(件)	前	年 比	(%)	負債額(億円)	前	年 比	(%)	金 額	前年比	金 額	前年比
	宮城県	宮城県	東北	全 国	宮城県	宮城県	東北	全 国	(億円)	(%)	(億円)	(%)
2019年	139	25.2	13.1	1.8	276	87.5	22.9	- 4.2	104,316	1.4	69,470	2.2
2020年	113	- 18.7	- 12.3	- 7.3	234	- 15.2	- 27.1	- 14.3	112,199	7.6	71,446	2.8
2018年度	122	43.5	9.3	- 3.1	194	24.3	4.8	- 47.5	105,156	0.1	68,953	3.4
2019年度	139	13.9	18.4	6.4	369	90.0	25.8	- 21.9	106,597	1.4	69,479	0.8
2020年度	103	- 25.9	- 31.0	- 17.0	90	- 75.6	- 58.6	- 4.5	115,043	7.9	71,709	3.2
'20年 1~3月	29	0.0	31.0	12.9	156	147.9	37.8	- 34.4	106,597	1.4	69,479	0.8
4~6月	37	5.7	- 1.1	- 11.4	28	- 43.7	- 56.0	17.9	112,277	7.8	70,297	2.8
7~9月	30	- 40.0	- 40.2	- 7.4	35	- 71.4	- 47.8	- 16.9	110,817	7.5	70,603	2.4
10~12月	17	- 32.0	- 26.0	- 20.8	14	- 65.1	- 46.9	- 13.3	112,199	7.6	71,446	2.8
'21年1~3月	19	- 34.5	- 50.0	- 28.2	13	- 91.8	- 74.4	- 3.9	115,043	7.9	71,709	3.2
2020年3月	10	42.9	20.6	11.8	6	- 35.8	31.0	9.1	106,597	1.4	69,479	0.8
4月	16	60.0	121.1	15.2	10	- 58.9	- 39.3	35.6	107,108	2.1	69,708	1.9
5月	6	- 57.1	- 65.1	- 54.8	5	- 62.2	- 59.5	- 24.3	111,784	7.9	70,082	2.8
6月		36.4	12.1	6.3	13	12.4	- 63.7	48.1	112,277	7.8	70,297	2.8
7月		- 41.2	- 46.9	- 1.6	6	- 62.0	- 40.6	7.9	111,581	9.1	70,424	3.1
8月	1	- 35.7	- 11.4	- 1.6	21	3.7	5.4	- 16.9	111,720	8.7	70,385	3.0
9月	11	- 42.1	- 55.8	- 19.5	8	- 90.3	- 73.8	- 37.4	110,817	7.5	70,603	2.4
10月	6	- 33.3	- 24.3	- 20.0	6	- 59.6	- 45.7	- 11.6	111,618	8.1	70,693	2.7
11月		0.0	4.5	- 21.8	7	- 55.2	- 45.6	- 16.6	111,767	7.5	71,079	2.9
12月	4	- 55.6	- 45.9	- 20.7	1	- 90.7	- 48.8	- 11.7	112,199	7.6	71,446	2.8
2021年1月	5	- 50.0	- 63.8	- 38.7	6	- 95.8	- 93.4	- 34.8	112,361	7.9	71,199	2.7
2月	3	- 66.7	- 57.7	- 31.5	1	- 95.6	2.4	- 5.3	113,225	7.9	71,214	2.9
3月	11	10.0	- 29.3	- 14.3	6	4.0	- 45.2	33.5	115,043	7.9	71,709	3.2
資料出所			(株) 東	京商」	こり サ	ーチ			宮	城県翁	艮 行 協	会

注)①企業倒産の四半期の数値は当社集計。 ②預金残高、貸出金残高は、全国銀行ベース(都銀等、信託、地銀、第二地銀)の数値。預金残高、貸出金残高の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌 (2021年4月分)

	宮城県		東北
1日	政府は新型コロナウイルス感染症対策本部会合で「まん延防止等重点措置」の宮城県への適用を決定した。全国初で対象地域は仙台市、期間1カ月。		東北ディスティネーションキャンペーン (DC) 推進協議会とJRグループは東北DCを開始した。6テーマ、24カテゴリーで東北の魅力を創出、期間は9月末まで。
2日	仙台国際空港は2020年度の旅客数(速報値)を発表した。前年度比67.2%減の121万7,766人、震災直後の2011年度を下回り、平成以降では最低。	1日	日銀仙台支店は3月の短観(東北地区) 結果を公表した。全産業のDIは前回調 査から5ポイント上昇の▲5、製造業は上 昇して▲3、非製造業は横ばいの▲7。
3日	大崎市は市役所新庁舎の起工式を行った。築65年の老朽化施設の建替で鉄骨造 5階建、総事業費80億円。2022年11月完成、 翌年3月共用開始予定。		青森市はふるさと納税型クラウドファンディングを開始した。世界遺産登録を目指す「縄文遺跡群」のPR等を目的とし目標金額100万円、期限は6月末。
9日	塩釜魚市場はEU向け食品衛生管理認証 (HACCP) の認定証の交付を受けた。 認定エリアは2017年秋に全面開業した 1階荷捌き所の一部。	5日	福島県大熊町に商業施設が開業した。 震災後初の恒久的施設で木造平屋建て延 ベ床面積1,500㎡、飲食、コンビニ、電器、 雑貨、美容室など計9店が入居。
11日	「道の駅 硯上の里おがつ」が開業した。 県内で16番目、約1万㎡の敷地に雄勝硯 伝承産業会館と観光物産交流館「おがつ・ たなこや」が立地。	6日	岩手県宮古市は宮古発電合同会社の出 資に関する協定を締結した。日本国土開 発、アジア航測(東京都)、復建調査設計 (広島市)と共同で太陽光発電事業を運営。
12日	フィッシャーマン・ジャパン(石巻市) は仙台空港に飲食店「ふぃっしゃーまん 亭」を開店した。県内の国際認証付の水 産物を提供する飲食店は東北初。	15日	日銀は地域経済報告(さくらリポート)を公表した。東北の景気時判断を「新型コロナウイルス感染症再拡大の影響が強まっている」とし3期ぶりに下方修正。
28日	県は「令和元年(2019)宮城県の工業 (速報)」を公表した。製造品出荷額等は 4兆5,256億円(前年比3.0%減)、8年ぶり、 震災後初の前年割れ。	19日	「東北・北海道Bizネットワーク」が始動した。自治体主導で企業増収を支援するビズモデル型経営相談所(山形市・湯沢市・気仙沼市など)の連携事業。
29日	大島汽船(気仙沼市)は新航路の運航 を開始した。大島・浦の浜発着で土日祝 日に1日4便運航。定員151人、19トンの 小型新造船「やしま丸」を就航。	21日	東北電力は専焼バイオマス事業への初 参入を発表した。山形県遊佐町の工業団 地約5万㎡に発電施設や木質ペレットの 貯蔵施設を整備、2024年稼動予定。
23 LI	JR東日本仙台支社は大規模改装した商業施設「tekuteせんだい」を開業した。 約1,800㎡のうち約830㎡を改装、19店舗が出店、新規・新業態は8店舗。	24日	東北中央自動車道の霊山IC - 伊達桑折IC (10.2キロ) が開通した。福島市近郊と相馬市を結ぶ復興支援道路・相馬福島道路(45.7キロ) が全線開通。

資料:河北新報ほか

77*R&C*

編集

~ 18年にぶりに"進撃"したのは…~

後 **こ** 提唱した経済学者の名を付けた"クズネッツ循環"では需給調整の周期が約20年に及びますが、経済事象に限らず一定の周期で繰り返されることは不思議とあります。

1985年に初のプロ野球日本一に輝いた"あの球団"は、18年後(2003年)にはリーグ優勝、さらに 18年後の現在も首位を快走しています。今年、連載を終了した人気アニメになぞらえれば"進撃"しているのは巨人ではなく阪神ですが、振り返れば前回リーグ優勝の年にも SARS が流行、今年も新型コロナの変異株が猛威を振るっており、その快進撃は苦境の関西圏に勇気を与えています。